

# 千葉商工会議所景気動向調査

2026年2月調査結果

2026年2月

千葉商工会議所

# 千葉商工会議所景気動向調査

……2026年2月調査結果報告……

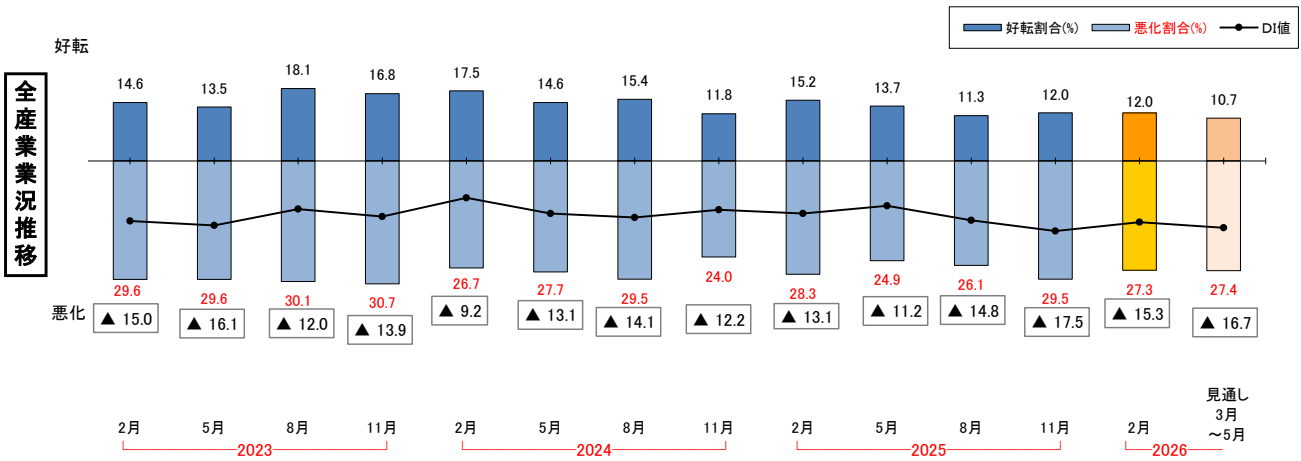
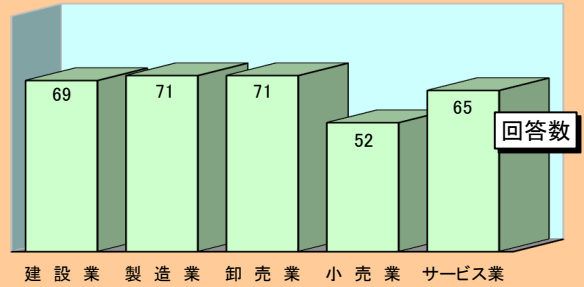
調査期間：2026年1月30日(金)～2月20日(金)

調査対象：千葉商工会議所法人会員事業所 500社  
(回答328社 回答率 65.6%)

DI値(景気動向指数)とは、売上・採算・業況などの項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がりの意味する。

DI値：(増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)



## 【全体の特徴】

(▲はマイナス)

業況DI(前年同月比、以下同じ)をみると、▲15.3(前回11月調査▲17.5)と3期振りに改善した。卸売業とサービス業は悪化したが、小売業や建設業、製造業が改善した。

また、向こう3か月(3～5月)の先行き見通しは、▲1.4ポイント悪化し、▲16.7。卸売業と小売業は改善するが、建設業などが悪化を見込む。

売上DIは、▲10.1と前回11月調査(▲5.3)から大幅に悪化した。製造業と小売業、建設業は改善したが、卸売業とサービス業が大きく悪化した。

採算DIは、▲16.9と前回11月調査(▲13.1)から悪化した。小売業は改善したが、サービス業など他の業種が悪化した。

仕入単価DIは、▲62.9と前回11月調査(▲59.0)から上昇超幅が拡大した。小売業と卸売業は上昇超幅が縮小したが、製造業など他の業種は上昇超幅が拡大した。いずれの業種も引き続きはつきりとした上昇超であり、コスト高が続いている。

従業員DIは、25.1と前回11月調査(24.3)から不足超幅が幾分拡大した。卸売業と小売業は不足超幅が縮小したが、建設業や製造業などで不足超幅が拡大した。多くの業種で厳しい人手不足の状態が続いている。

資金繰りDIは、▲11.4と前回11月調査(▲10.0)から悪化した。小売業と建設業は改善したが、卸売業など他の業種が悪化した。

## 【調査結果のポイント】

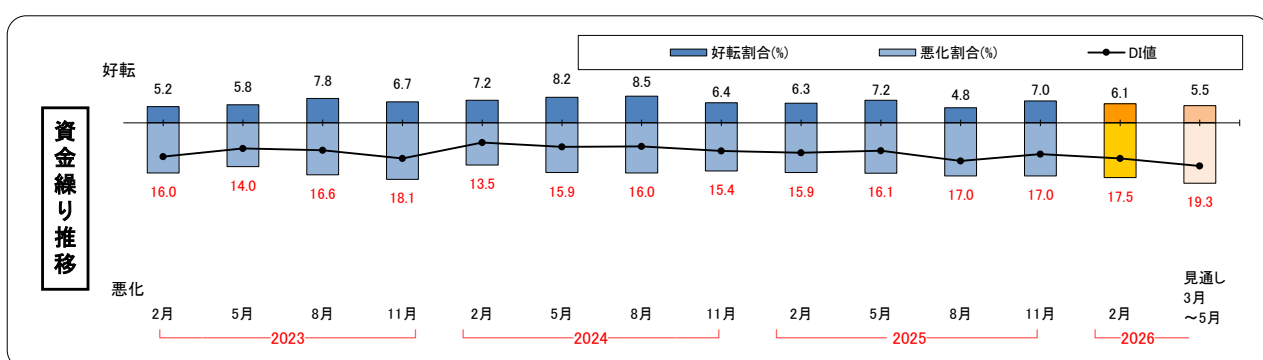
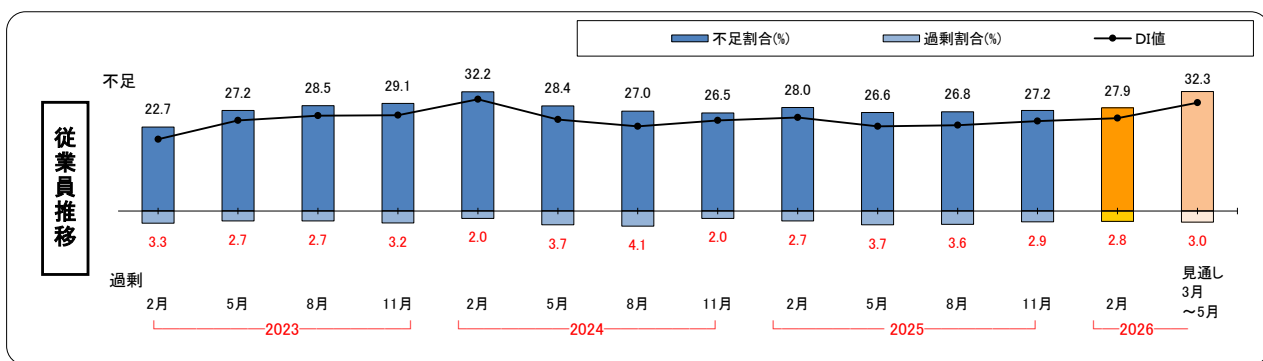
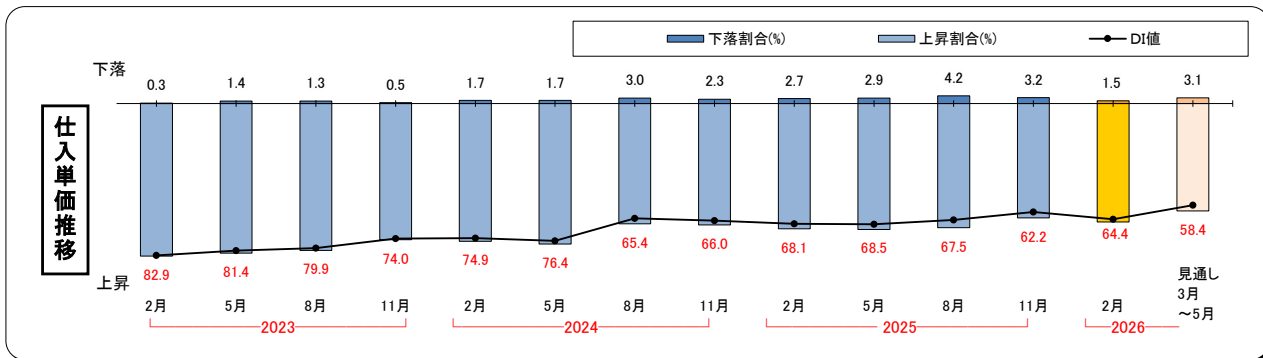
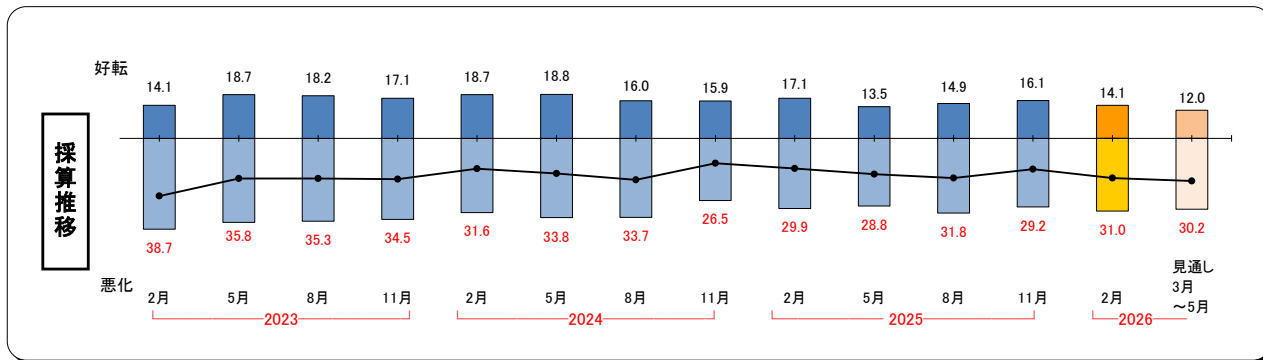
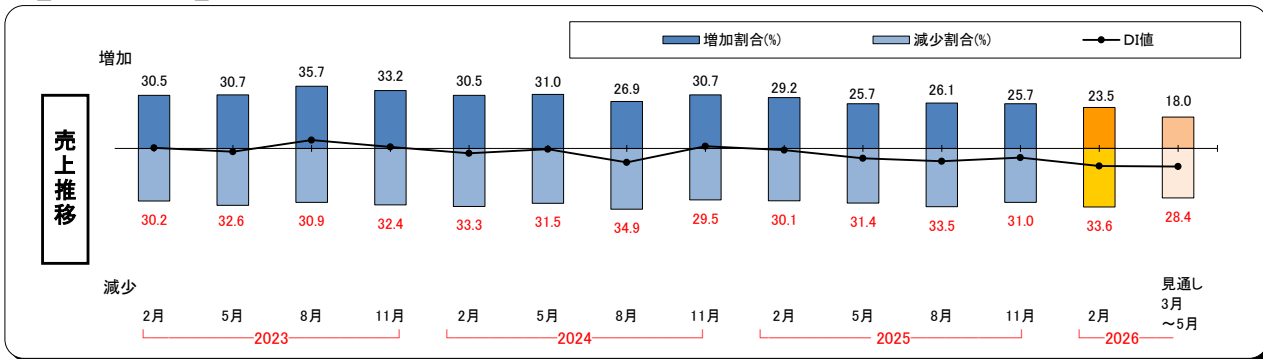
・業況DI(全産業)は3期振りの改善。前回11月調査と比べると、卸売業とサービス業が売上高や採算性の悪化から悪化したが、小売業が売上高や採算性の改善から、建設業と製造業がコスト高の一服と売上高の改善から、改善した。先行きは、建設業や製造業、サービス業が人手不足や売上の悪化などから悪化を見込んでいる。

・価格交渉が「できている」企業の割合は、55.5%と前回11月調査から幾分減少。コスト上昇分の7割以上を転嫁できている企業が半分以下。価格転嫁が十分にできていない主な理由は、引き続き「消費者の節約志向・低価格志向」「競合他社が販売価格を上げない」など。前回11月調査と比べて「需要の減少」や「これ以上の転嫁が困難」を挙げる先が減少。

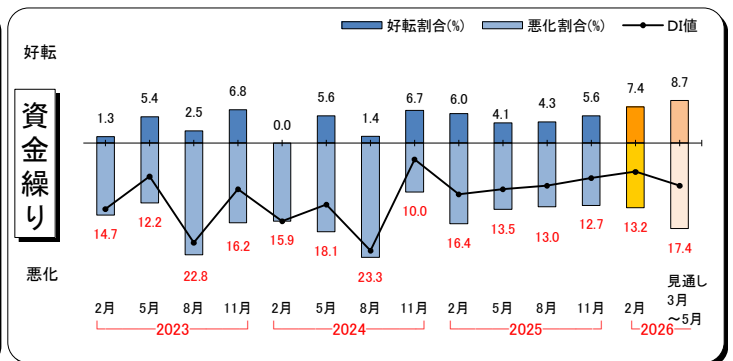
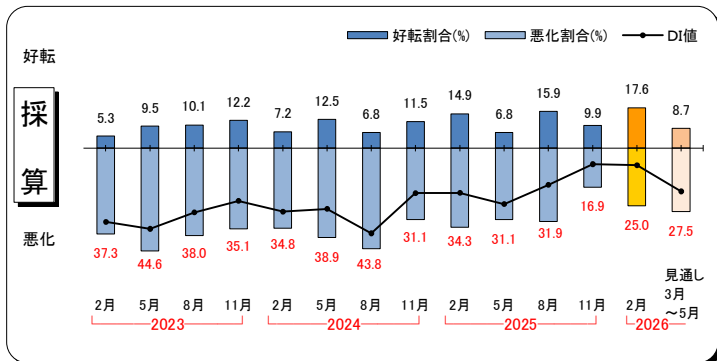
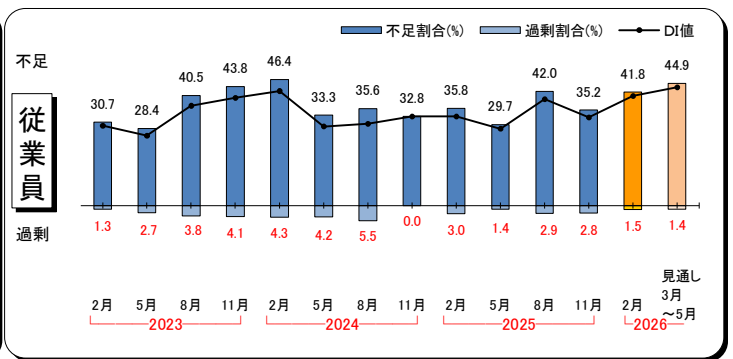
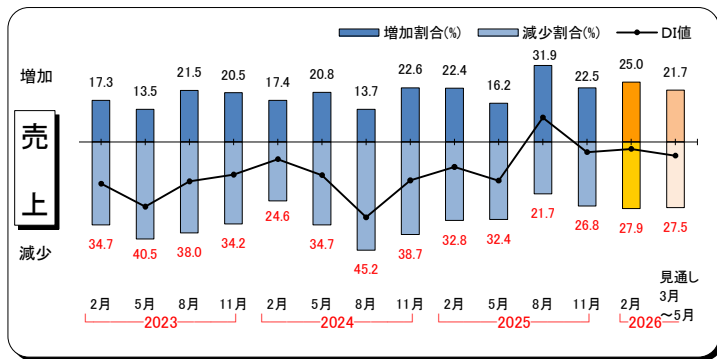
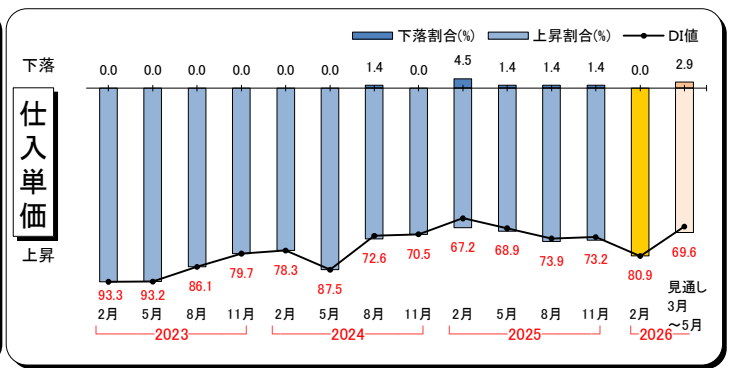
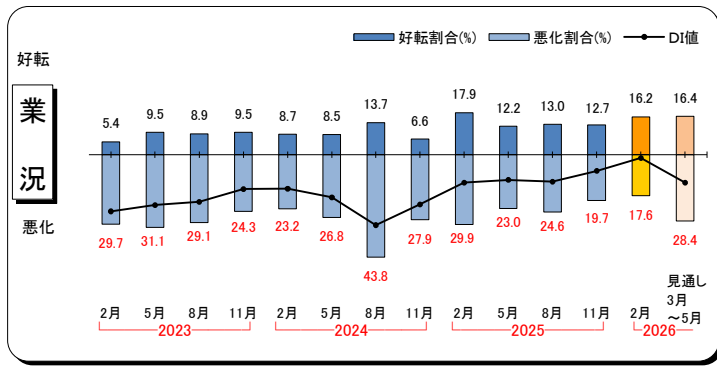
・来年度に正社員の賃上げを予定する先は、54.1%と前年同期と比べて増加。内容としては、定期昇給が増加する一方、ベースアップが減少。賃上げ率が4%以上の先は3割にとどまる。賃上げの理由としては、人材確保・定着や物価上昇への対処が主であるほか、前年同期と比べて最低賃金の上昇が増加。

・政策金利の引き上げは、業績上メリットの方が大きい先は1.6%にとどまる一方、デメリットの方が大きい先は35.8%を占める。主なデメリットは借入金の金利上昇。この間、金融機関の貸出姿勢については不変との回答が7割超。

# 【全産業】



# 【建設業】①



## 【建設業】②

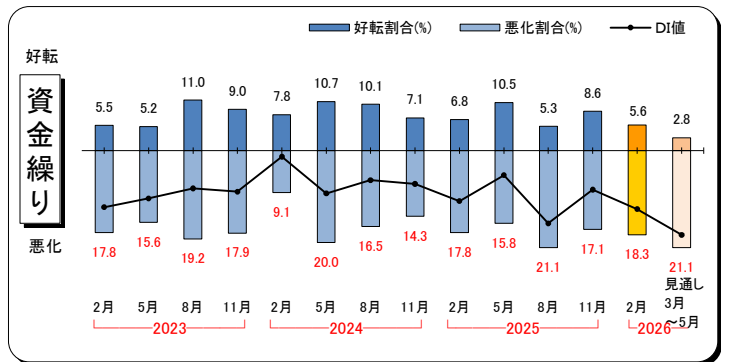
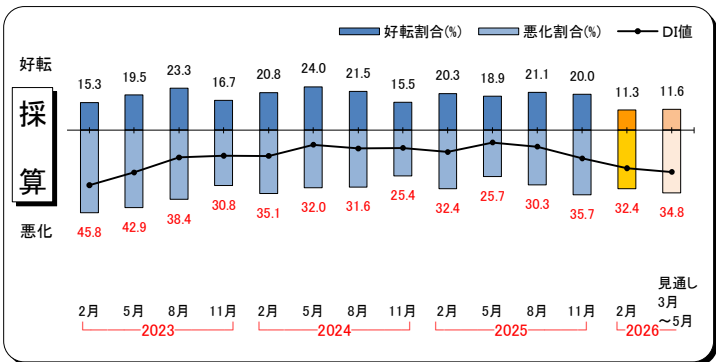
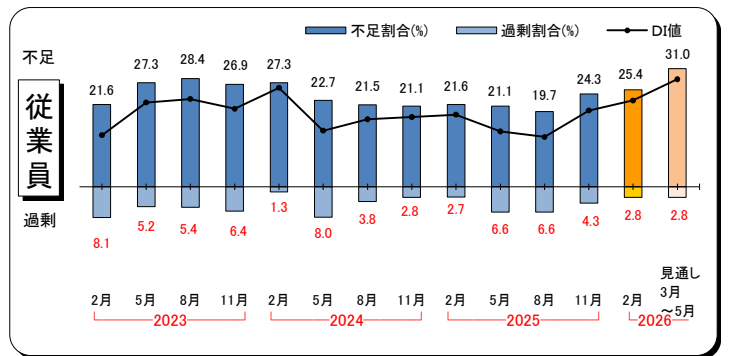
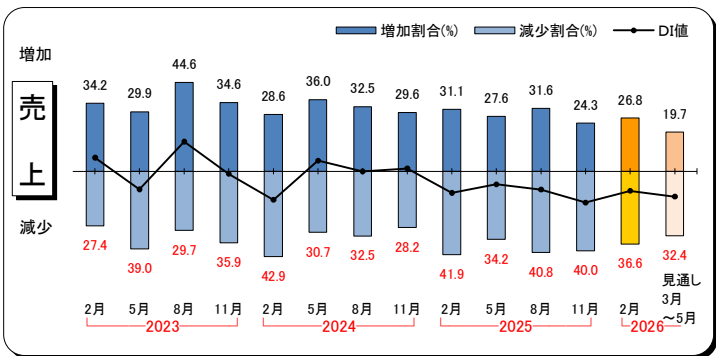
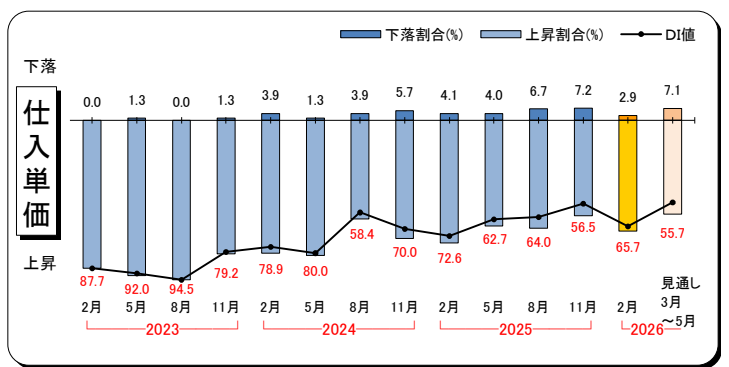
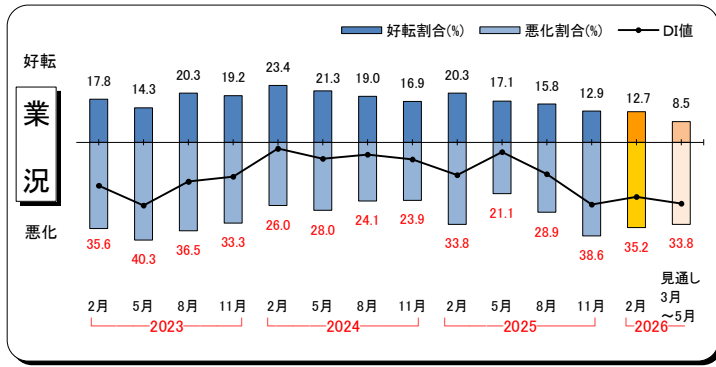
### 企業の声（業況）

土木建築工事業	専門業者の人手不足による工期の遅延。
土木工事業	遅延していた工事が開始した。
総合工事業	建設業は3月工期工事が多いので4月以降は売上が減少することが多い。
建築工事業	売上げ減少。
とび工事業	物価高による便乗とも疑う資材高騰。
板金工事業	作業員が不足しているため、仕事量を減らさざるを得ない状況にある。また、最近の代表者交代により、再び自身が代表に就任したが、約7年の空白期間の間に従来の得意先が減少しており、現在は一から再出発している状態である。
防水工事業	建設業は休日の少なさから若い人に敬遠されがちである。特に中小企業は大手のように下請けに丸投げするわけにはいかないため、完全週休二日にするのが難しい。人員確保の為、値上げをせざるを得ないのだが利益を削ってということになってしまう。大手ゼネコンが人の囲い込みをし、ネームバリューで改修の仕事までとってしまうようになった（新築が建たなくなったため）ので中小企業はなおさら倒産の危機に追いやられている。
電気工事業	建設業法改正による下請け地位向上に期待も、施行段階ではトーンダウン。
信号装置工事業	発注形態（入札）が変わり、1案件の金額が大きくなってきた。
信号装置工事業	人員不足。
管工事業 （さく井工事業を除く）	需要過多、人員・協力会社不足、機資材高騰。
管工事業	国交省の工事労務単価は毎年見直されており継続してほしい。

### 企業の声（付帯）

造園工事業	食品の税を下げると、昨年の米騒動のような、需要と供給のバランスがくずれ米が値上がりしたのと同様に実際は下がらず経済効果としては日本の稼ぐ力を強くしないと根本の解決には至らないと思う。
とび工事業	すべての政策に中小零細企業が恩恵受けられるのか不透明で先行きに不安ばかりだ。
石工・れんが・タイル ・ブロック工事業	市況が上昇する国等の政策がほしい。
電気工事業	中小企業には厳しい状況が続く、負担ばかりでもっと中小企業向けに助成金などの対策をしてほしい。
管工事業	衆議院選挙の結果で様子が変わるのではないかと。良くなることを期待している。

# 【製造業】①



## 【製造業】②

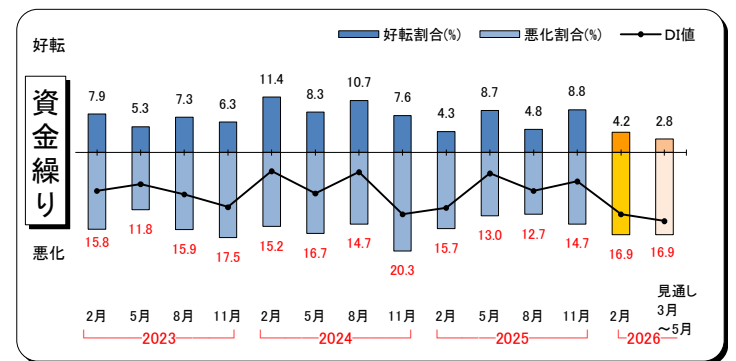
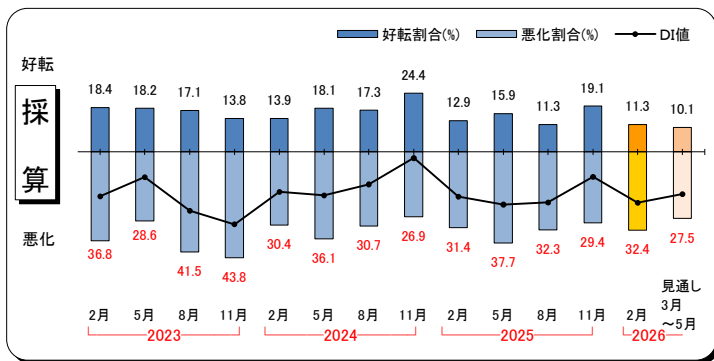
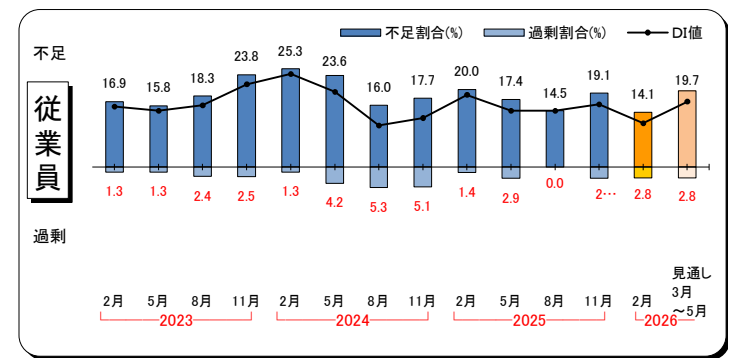
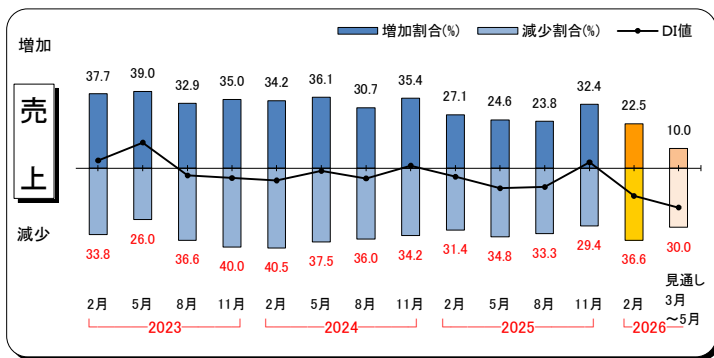
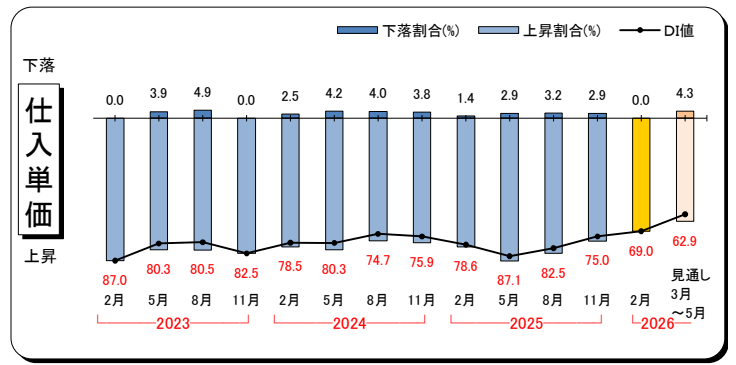
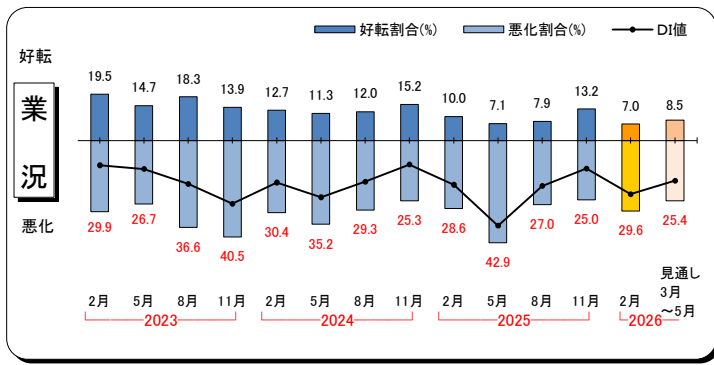
### 企業の声（業況）

処理牛乳・乳飲料製造業	30年以上事業に供してきた大型の食料品製造設備を更新した。令和8年度以降の減価償却費が重くのしかかる予定である。
パン製造業	単価下落傾向。
オフセット印刷業	同業他社の撤退。
製本業	ペーパーレス化による紙の需要減。
化学工業製品製造業	金融機関からの大きなバックアップがあった。
ガラス製加工素材製造業	季節モノの受注減。
コンクリート製品製造業	原材料値上げと人手不足。
その他の金属表面処理業	中国の影響。
他に分類されない金属製品製造業	得意先で人員削減、組織見直し、価格の再構築といった不景気風が吹くような方針をとっているため客先からの発注量がおそらく減少傾向となる恐れがある。
プラスチック加工機械・同付属装置製造業	自動車産業分野で、低迷が続く模様。
生産用機械・同部品製造業	製鉄所での仕事をしているが、鉄鋼需要の停滞による影響が大きい。
理化学機械器具製造業	大型物件の引き合いが多くなった。
医療用機械器具製造業	保険機関からの査定。（厚生労働省から認可を受けた製品にも拘わらず高額だと使用を認められない事がある）
集積回路製造業	ドル安ドル高によって利益が変わるので安定していないが半導体業界は今後期待できると考えている。
電気計測器製造業（別掲を除く）	円安および材料費、人件費高騰による仕入価格の上昇が客先に100%転嫁できていない。

企業の声（付帯）

小麦粉製造業	中堅中小事業所向けの賃上促進税制の継続・強化。
その他の精穀・製粉業	給付金や支援金などを充実させてほしい。
オフセット印刷業 (紙に対するもの)	主要顧客からの受注減。インボイス、消費税を廃止してほしい。
オフセット印刷業	販売価格見積りでのダンピングが顕著。行政の入札に参加しているが、価格のダンピングが激しい。適切な価格を維持するため、すべての発注物に対して最低価格の設定をお願いしたい。
オフセット印刷	賃上げにより社会保険の負担が増えるので何らかの対策をしてほしい。企業規模に見合った負担割合の検討を早急にしてほしい。
コンクリート製品製造業	人材不足が解消しない。今在籍している社員は数年前に比べだいぶ賃金はアップした。募集も以前より給料条件を高く設定している。先はわからないが今は円安で外国人労働者から見れば日本は魅力が薄れているのでは。大手が「初任給 40 万」という話も聞くがこちらとしては無理な話。
鉄骨工事業	働き方改革で休みが増えて労働日数減少でお金が入ってこない。やりくりが大変苦しい日が続いている。高速料金もいつのまにか上がっているしガソリンも高いしとられるものはしっかりとられる。このままだと経営がなりたない。
発電機・電動機・その他の回転電気機械製造業	今期（～8 月）は新製品立ち上げの為、売上げ的には厳しい状況だ。消費税とインボイス制度をやめてほしい。
装身具・装飾品製造業 (貴金属・宝石製を除く)	食料品含む生活必需品の値上がりが大きく、装飾品への買い控え等がある。シンプルなものも流行中ということも影響している。
看板・標識機製造業	弊社は輸出メーカーへのサプライヤーなので海外の状況により受注が変動する。大企業は税制面でも優遇されていると感じるし、内部留保も 600 兆円以上になっていると聞いている。 しかし中小零細企業はたとえ赤字でも消費税を払わなければならない賃上げの原資が税金支払いになってしまう。国も無駄な予算をカットすれば、社会保険の財源はあると思う。消費税の滞納額の増加がその証拠だと考える。

# 【卸売業】①



## 【卸売業】②

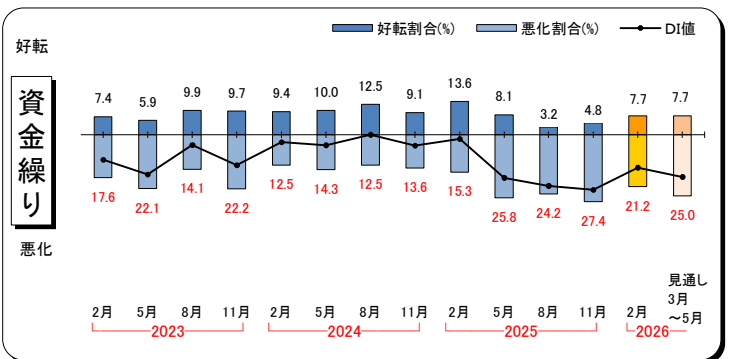
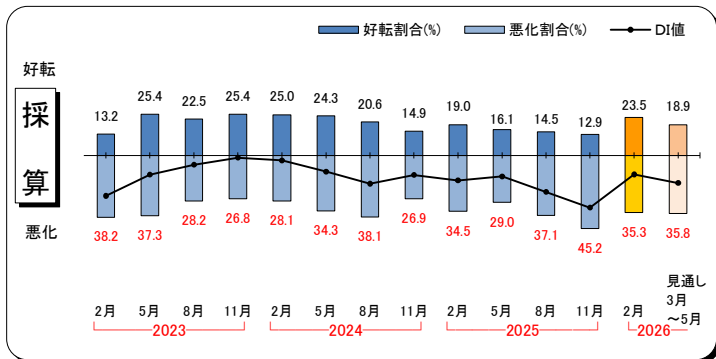
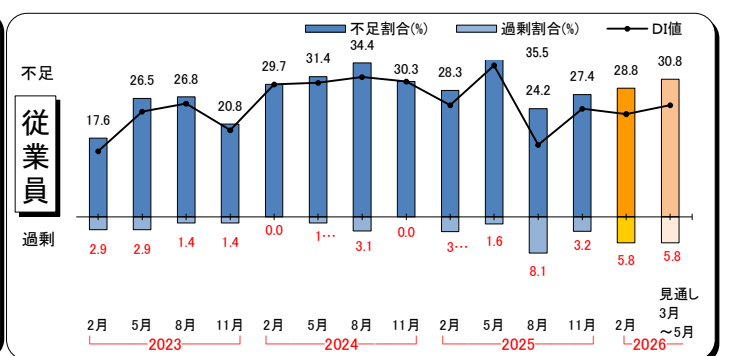
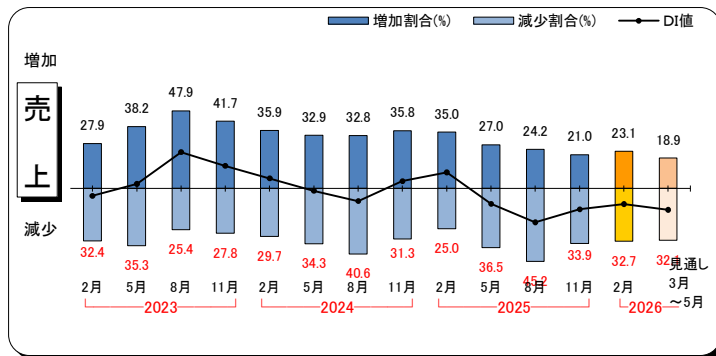
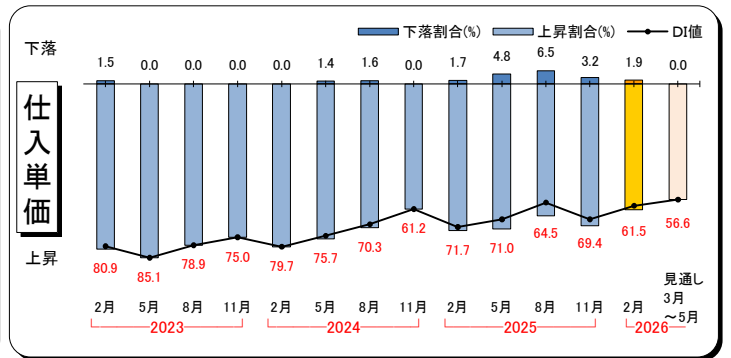
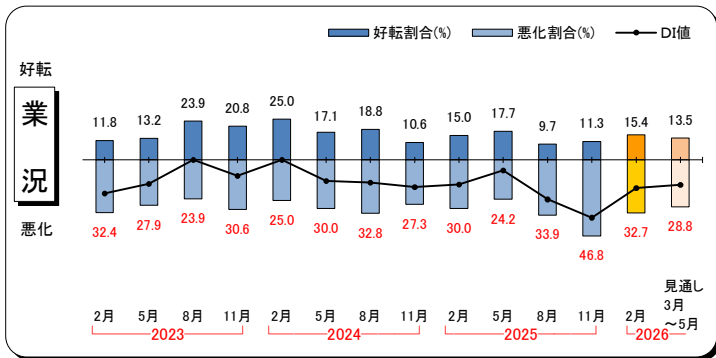
### 企業の声（業況）

雑穀・豆類卸売業	原料高から商品の価格が上がり人件費を高くせざるをえない為、業況は厳しい。
農畜産物卸売業	鳥インフルエンザの影響。人員不足をなんとかしてほしい。
乾物卸売業	あくまで現時点での評価であるが、値上げをしても受け入れられる消費者心理が当社の業界にはあるようなので、多品種大量販売を主軸とする他の業界よりは苦しくない。ただし、これから先どうなるかは全く判らない。
食料・飲料卸売業	この市場（関連棟売場）もあと5年位で取壊しなので今は頑張っている。
建築材料卸売業	支払いが踏み倒されようとしている。
産業機械器具卸売業	大幅な円安、大企業優先の政策。
その他の 産業機械器具卸売業	ニッケルの価格動向に応じてステンレス鋼の材料価格も上昇する。
計量器・理化学機械器具・ 光学機械器具等卸売業	人員不足の影響から外注への依頼業務が増加している。
医薬品卸売業	流通コストを無視した交渉あり、値上等々全般拡大、粗利の減少。
化粧品卸売業	美容院サロンの閉店が非常に多くなっている。大型店も売上が下がっているサロンが多く縮小している傾向である。
肥料・飼料卸売業	取引先企業の合併。
他に分類されない その他の卸売業	円安による仕入れ価格の高騰。
建築材料小売業	物価上昇につき、仕入単価の値上がりが大で利益幅の減少。

### 企業の声（付帯）

自動車部分品・付属品卸 売業	我々のような中小零細の非上場株は換金性がないのに株の評価は高い。特に親族内承継の場合は低率・長期分割納付もしくは欧米のように免除しても良いと思う。
医薬品卸売業	設備や計画を縮小する予定。
化粧品卸売業	自身の会社は従業員とともに営業努力で自己防衛しかない。特に要望はない。

# 【小売業】①



## 【小売業】②

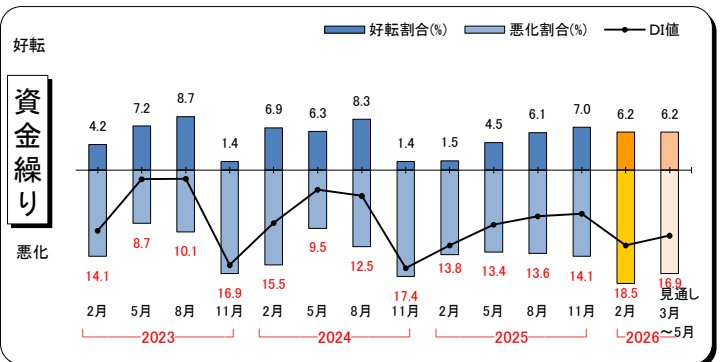
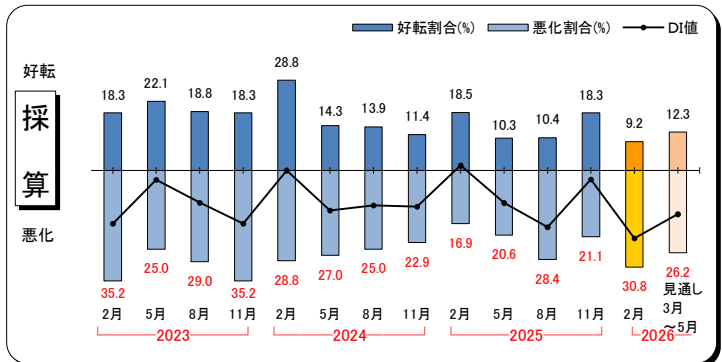
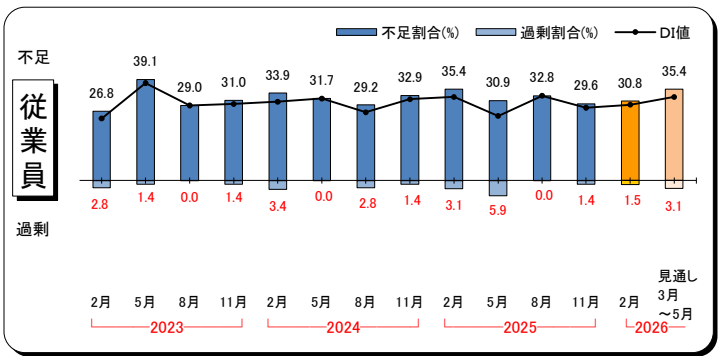
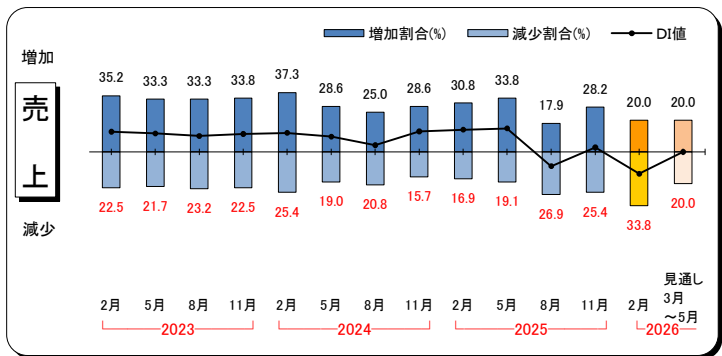
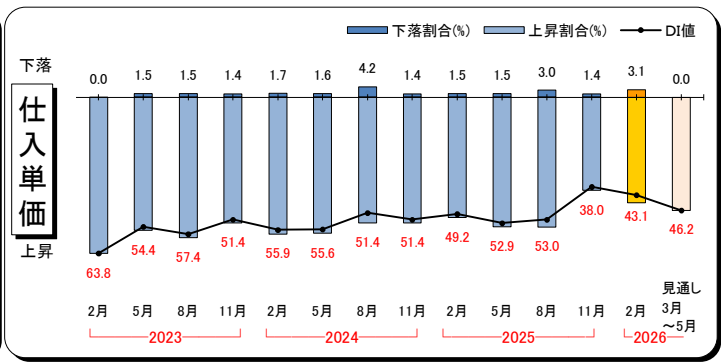
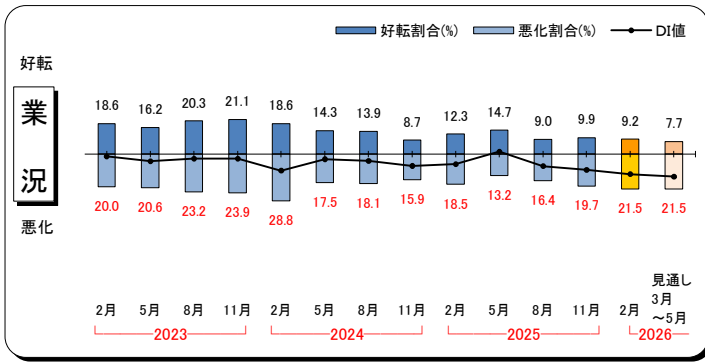
### 企業の声（業況）

百貨店，総合スーパー	競合店の出店および退店。
呉服・服地小売業	借入金利の上昇のため収益が減少。
各種食料品小売業	輸入商品の遅延。
自動車（新車）小売業	下請法の改定、印紙税監査。
宗教用具小売業	自社通販サイトをリニューアルした。
調剤薬局	調剤薬局は、これからますます厳しくなってくると思います。
書籍・雑誌小売業	少子化による客数減、顧客の業況が不況。
スポーツ用品小売業	物価高で富裕層以外がメインターゲットの当社は厳しい。
他に分類されないその 他の小売業	4月から正社員2名採用する予定。
無店舗小売業 (各種商品小売)	為替レートの影響を受ける。

### 企業の声（付帯）

家具小売業	利子補給制度の復活を望む。
宗教用具小売業	現在消費税減税による政策が注目、検討されているが、その先が「消費税減税→消費者物価指数アップ→企業の業績向上→賃上げ」という流れを想定した政策であることを願う。不況の中で企業だけに賃上げを求めるのは違うと考える。企業が賃上げをできるような態勢にする政策を望む。
調剤薬局	借入金利の上昇。今は借入がないので特に問題ない。
スポーツ用品小売業	円安進行を止めて欲しい。輸出企業以外はメリット少ない。また、食料品の税率を8%にしても物価高騰対策の効果は微々たるものだと思う。
他に分類されない その他の小売業	社会保険料が高すぎる。

# 【サービス業】①



## 【サービス業】②

### 企業の声（業況）

ソフトウェア業	顧客における業界の景気悪化。
新聞業	衆院選で業務量が増加した。
生命保険媒介業	法的規制の強化。
不動産代理業・仲介業	収益物件複数棟購入による自己資金分支払いにより資金繰りが変化。
測量業	発注数減少。
他に分類されない専門サービス業	どの会社も総務担当者が定着しないので社労士としてここにビジネスチャンスがある。
機械設計業	船舶の荒天時における過大な横揺れを軽減するメーカーであるが、コロナ禍の影響を大きく受け案件が停止状態、更に国内外の受注も激減している。ようやく、海外の引き合いが出ており、来年度は向上の気配あり。
旅館・ホテル	大型イベントが2月は少ない（前年に比べ）為、宿泊部門が低調、宴会は堅調に推移。
旅館・ホテル	中国人旅行客の来日禁止の影響により、インバウンド客の利用は減った。
旅館・ホテル	食材費高騰。
食堂・レストラン	人手不足。
専門料理店	円安により輸入卸部門の採算が取れない状況である。飲食業部門は政権が変わった事による積極財政の気運に乗って好転している感がある。
職業訓練施設	経営者交代。
普通洗濯業	冬は閑散期。
葬儀業	小規模の家族葬ホール専門の会社が小型の式場を乱立。
産業廃棄物収集運搬業	条例料金での価格設定の為、経費に応じた料金が転嫁できない。
建物サービス業	印刷業は産業として市場から必要性を制限されていて企業として生き残る為には他の仕事にシフトしないと経営が厳しい。まして行政はネットを使用した安価な業務を優先していてもはや打つ手なし。
ビルメンテナンス業	従業員不足により、仕入単価の上昇が想定される。

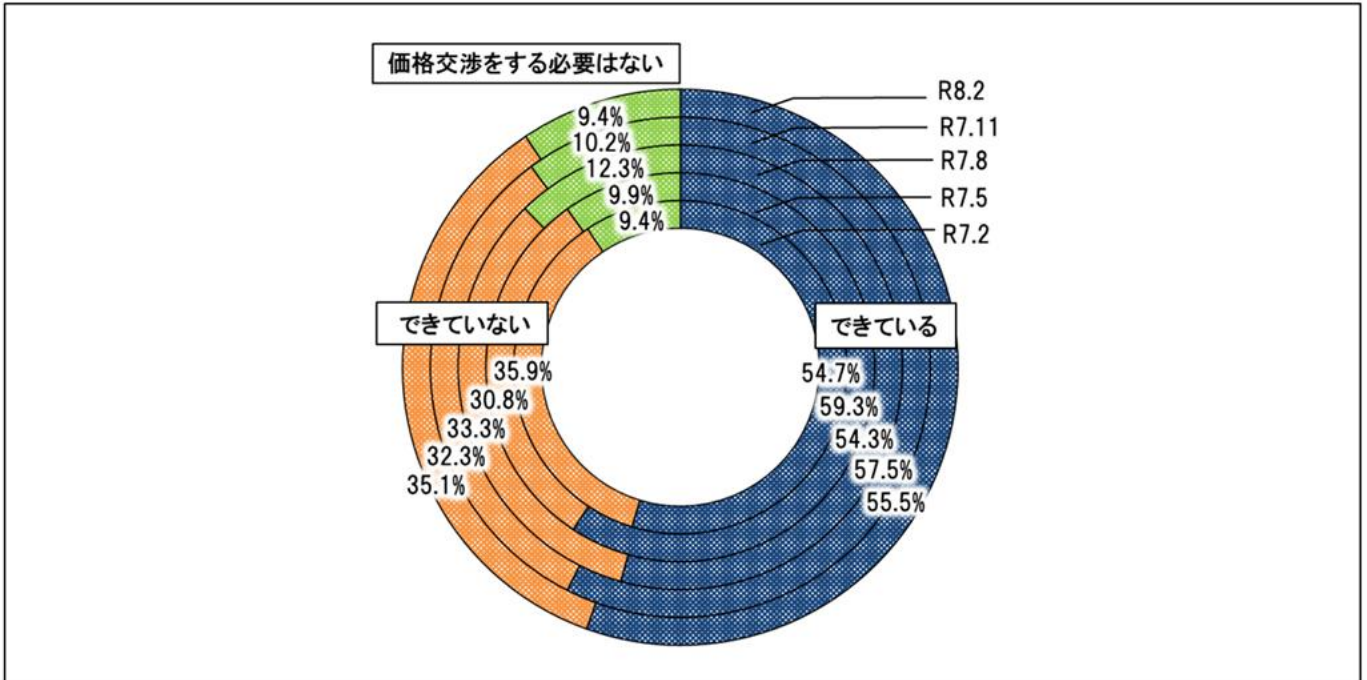
企業の声（付帯）

新聞業	最低賃金は中小企業の現実に見合った上昇幅を考えてほしい。
倉庫業 (冷蔵倉庫業を除く)	軽油引き取り税の全額廃止を要望。
駐車場業	金利メリットのある制度融資の新設。
他に分類されない専門 サービス業	消費税の廃止を希望。
建築設計業	零細企業には世間あがての賃上げムードには補助金等の手当がなければ持ちこたえられない。
旅館・ホテル	政府が検討している食料品の消費税を2年間軽減する措置については、消費者が宴会やレストランの利用を控え、家庭内消費へシフトするのではないかと懸念している。なお、販売価格の値下げは難しい状況にある。
旅館・ホテル	外国客に頼らずとも売り上げを伸ばせるよう、国内需要を高められる政策を希望。例えば、千葉県全体を使ったスタンプラリーを催し、数の多さだったり、固定したいくつかだけを「食べたり」「泊まったり」「訪問したり」とすると、スタンプが貯まって特典を受けられる、最速で達成した人を県のHPやYouTube等で表彰するなど、露出を大きくして県内を回遊出来るようなロジックを作ってみてはどうか。併せて高速道路代の値引きやエリア内自由乗降切符を企画するなど、行政機関にはサポートをお願いしたい。
食堂・レストラン	社会保険料の負担が大きく、従業員の給料をアップしても手取りが増えない状況。運送業を営む者としては道路整備を行ってほしい。
専門料理店	社会保険料の引下げ及び消費税の廃止、又は税率の見直し。
葬儀業	M&Aでの事業拡大の補助金を使いやすく、金額も拡大してほしい。
産業廃棄物収集運搬業	行政は物価上昇に応じた条例料金の設定をし、顧客に対する納得感のある説明文を作成してほしい、値上げへの対応も協力してほしい。
建物サービス業	中小企業には政府の景気対策は全く効果はなく、自治体も国の補助金に依存した施策が中心となっている。自治体が中小企業の育成や雇用を通じて、財政基盤の改善につなげる取り組みをより積極的に進めてほしい。

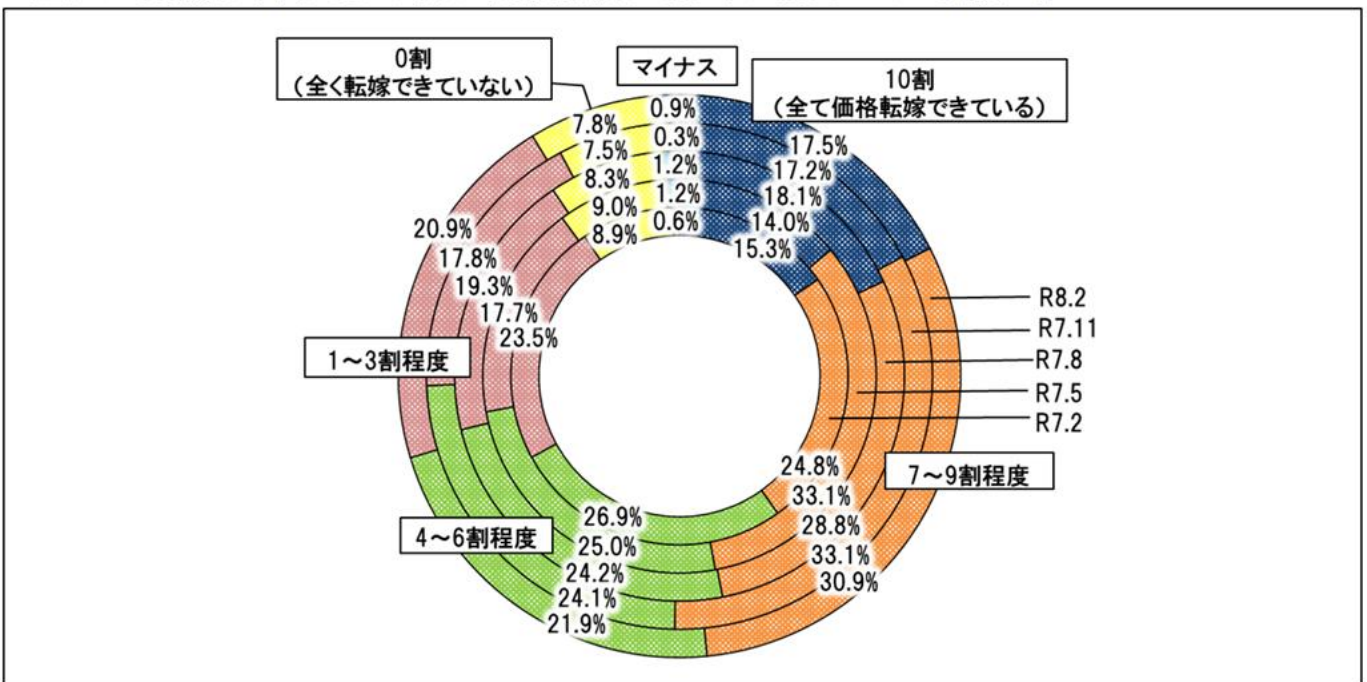
# 付帯調査

## 1. コスト上昇分の価格交渉(相談)、価格転嫁について

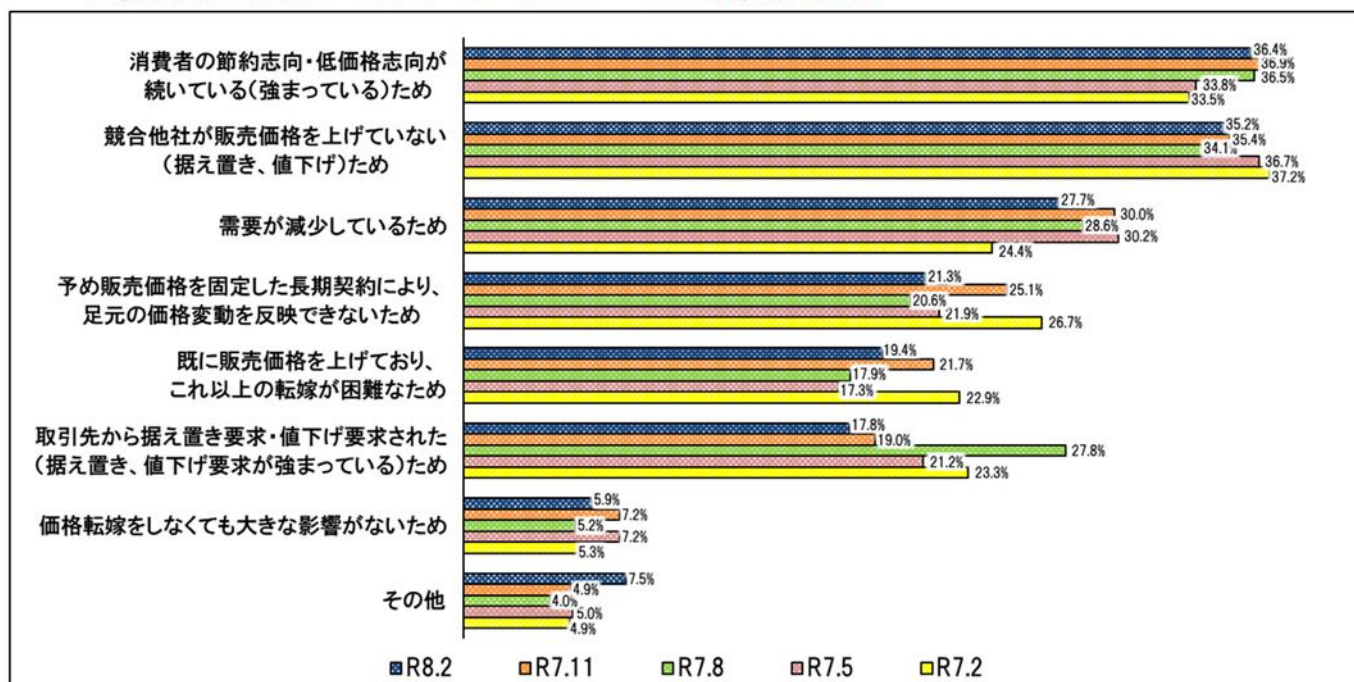
### (1) 発注側企業と十分に価格交渉(相談)ができているかについて【択一】



### (2) コスト高騰に対してどのくらい価格転嫁ができているかについて【択一】

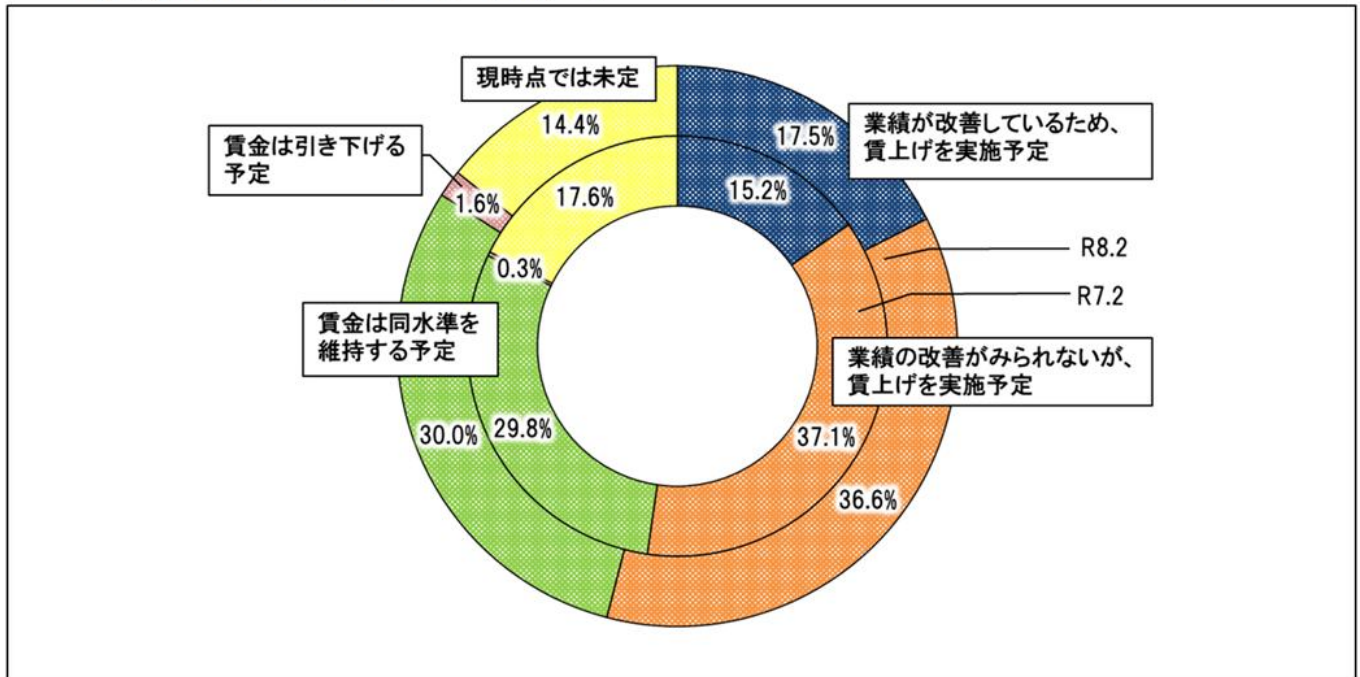


(3)「設問(2)」で「10割(全て価格転嫁できている)」以外の回答をした企業に伺った。  
 価格転嫁が十分にできていない理由について【複数回答】



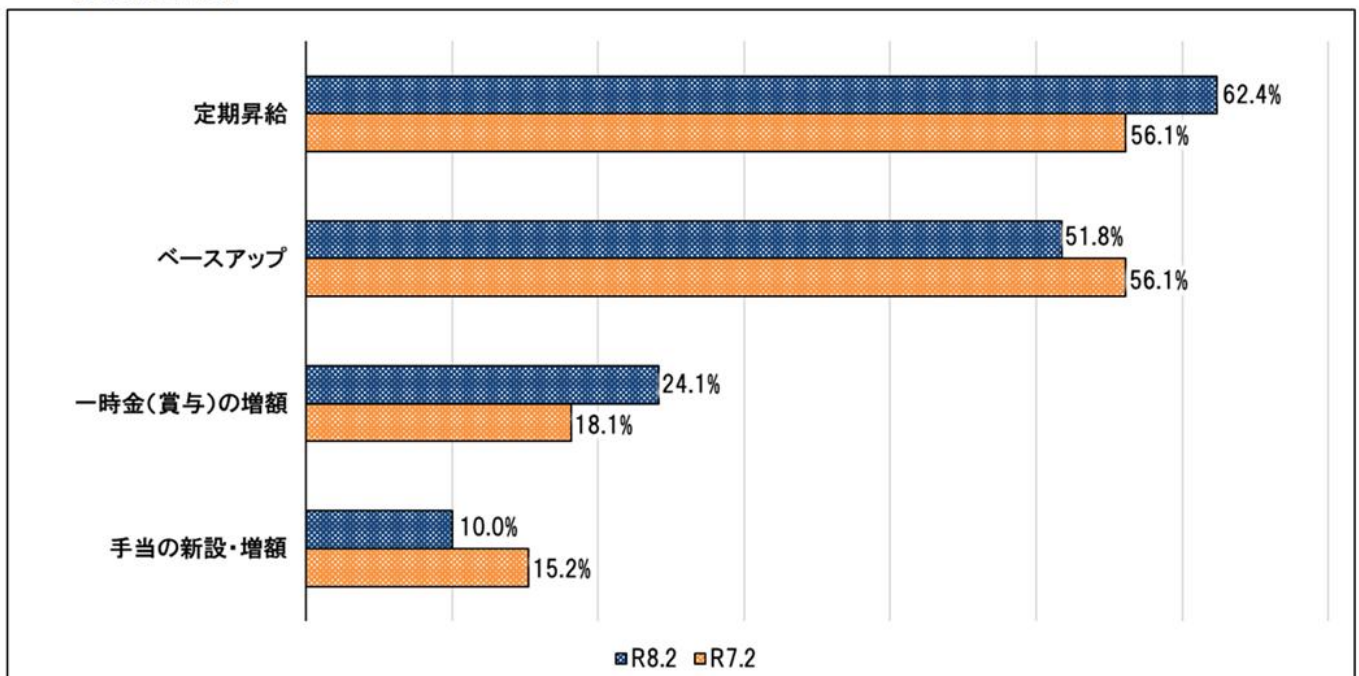
## 2. 賃上げについて

(1) 正社員における来年度の賃上げ(定期昇給、ベースアップ、手当の新設・増額、一時金(賞与)の増額)の意向について【択一】



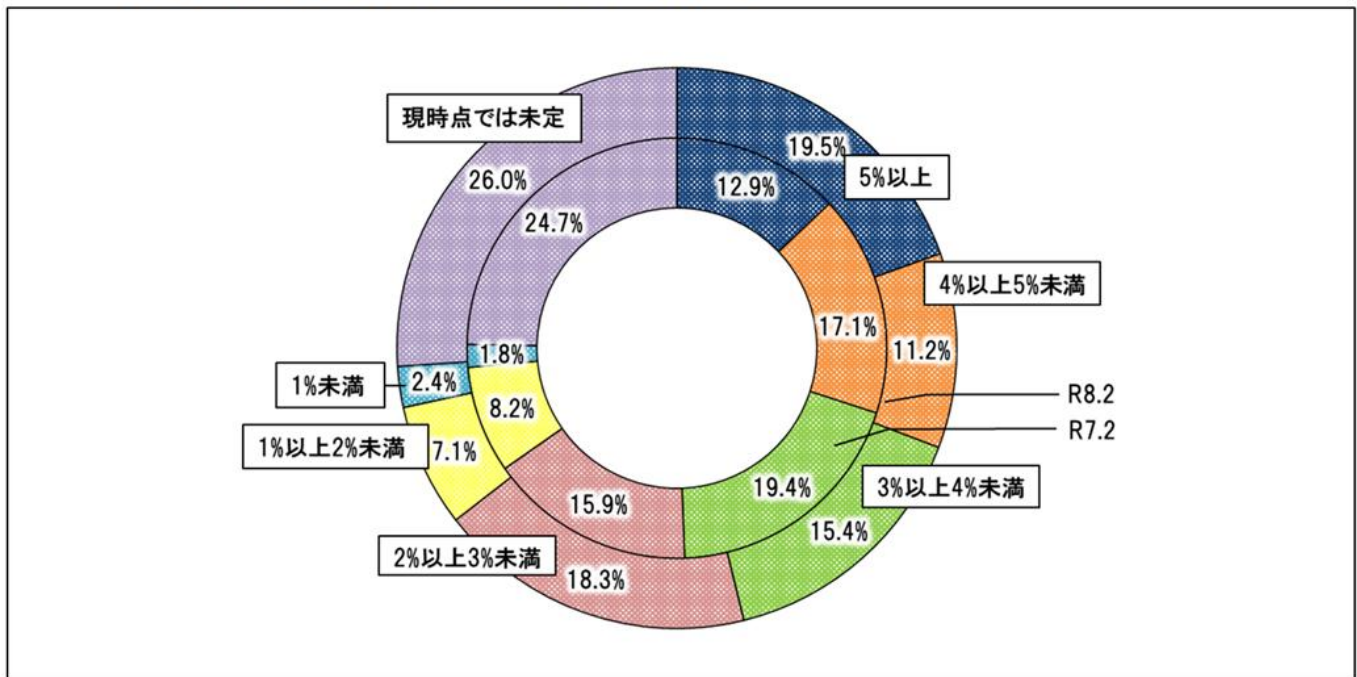
(2) 「設問(1)」で「賃上げを実施予定」と回答した企業に伺った。

正社員における来年度(2026年度/2026年4月～2027年3月)の賃上げの内容について【複数回答】



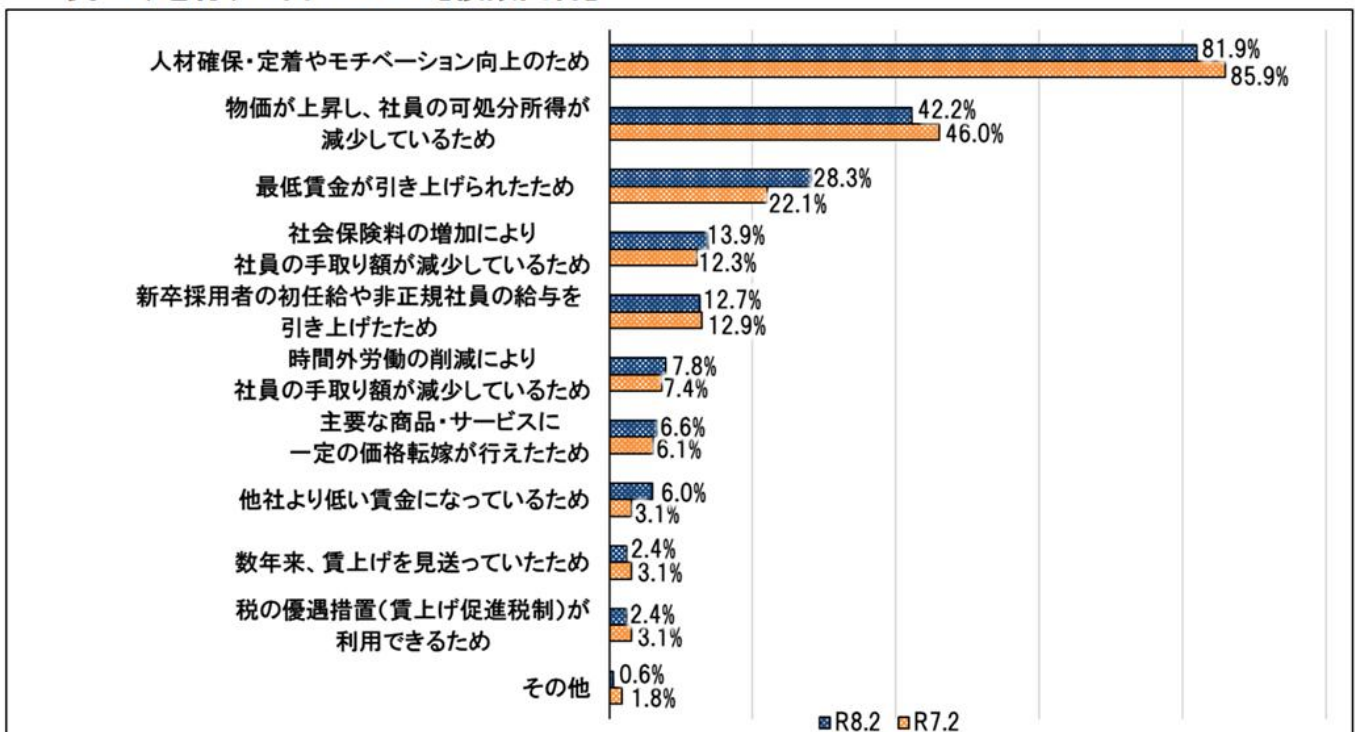
(3)「設問(1)」で「賃上げを実施予定」と回答した企業に伺った。

正社員における来年度の賃上げ率(2025年度の給与総額(手当・一時金含む)と比較した2026年度の給与総額の増加率)について【択一】

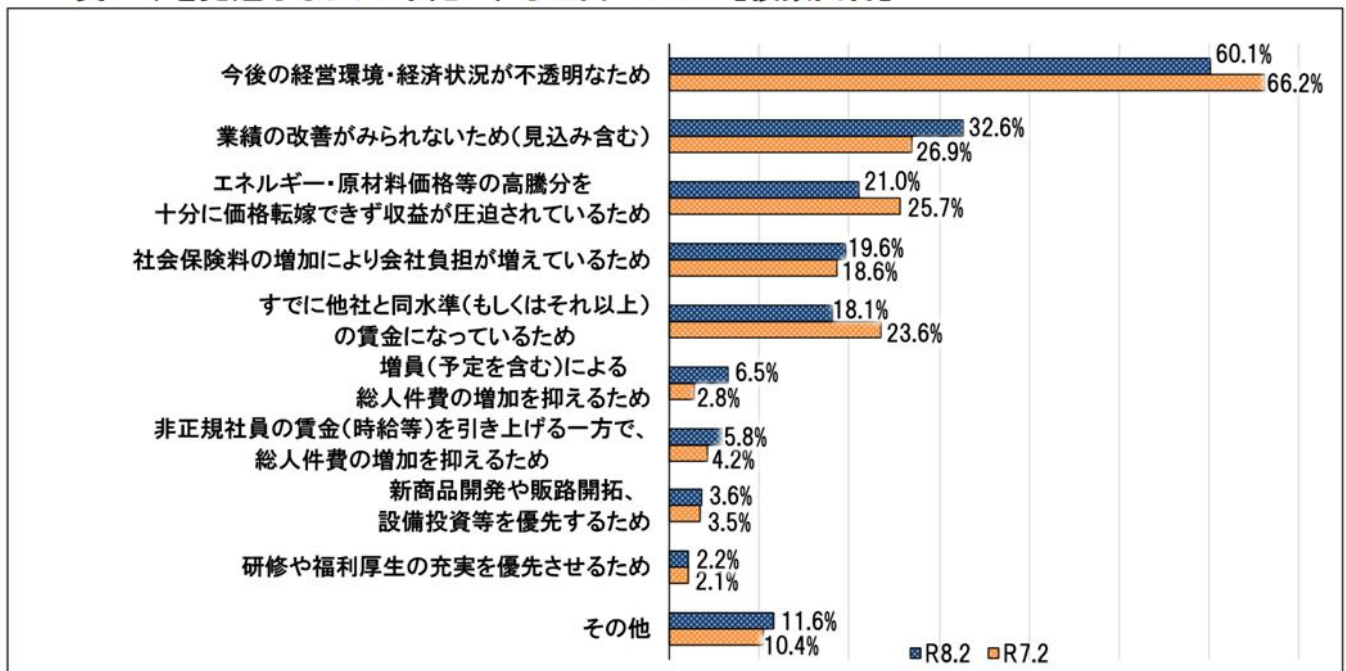


(4)「設問(1)」で「賃上げを実施予定」と回答した企業に伺った。

賃上げを行う理由について【複数回答】

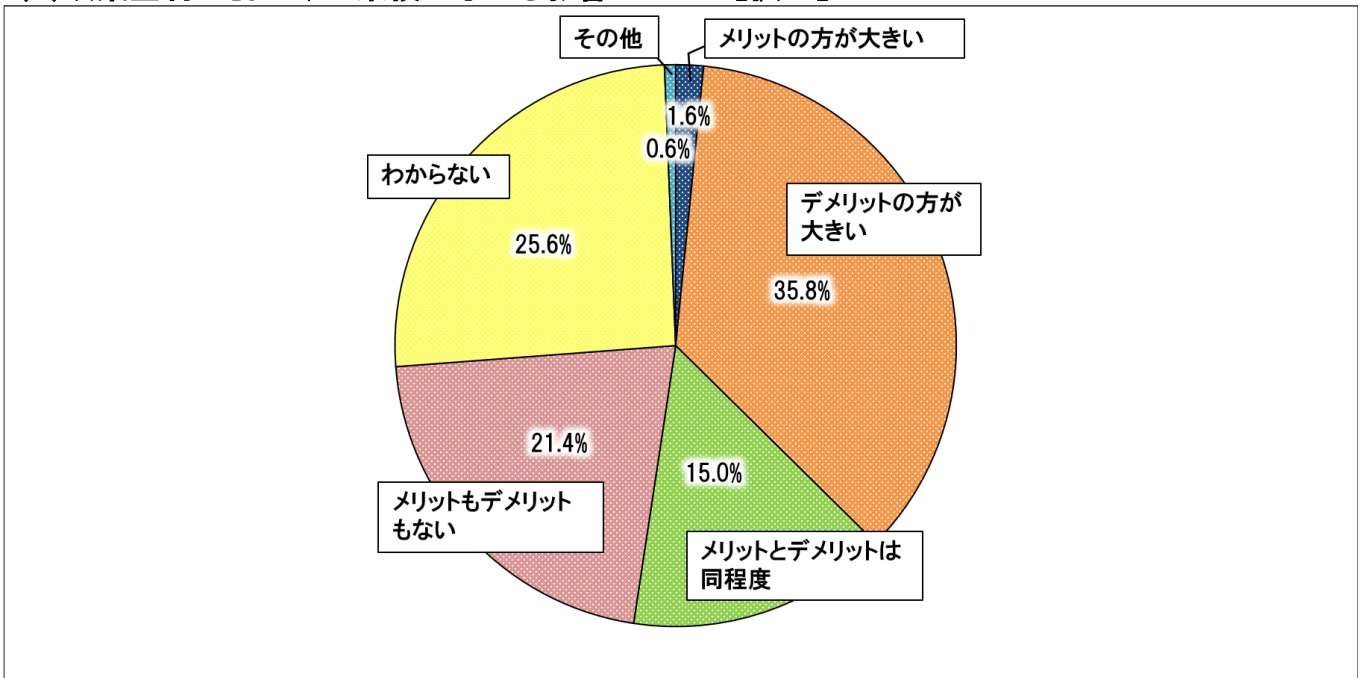


(5)「設問(1)」で「賃金は同水準を維持する予定、引き下げる予定、現時点では未定」と回答した企業に伺った。  
賃上げを見送るもしくは未定とする理由について【複数回答】



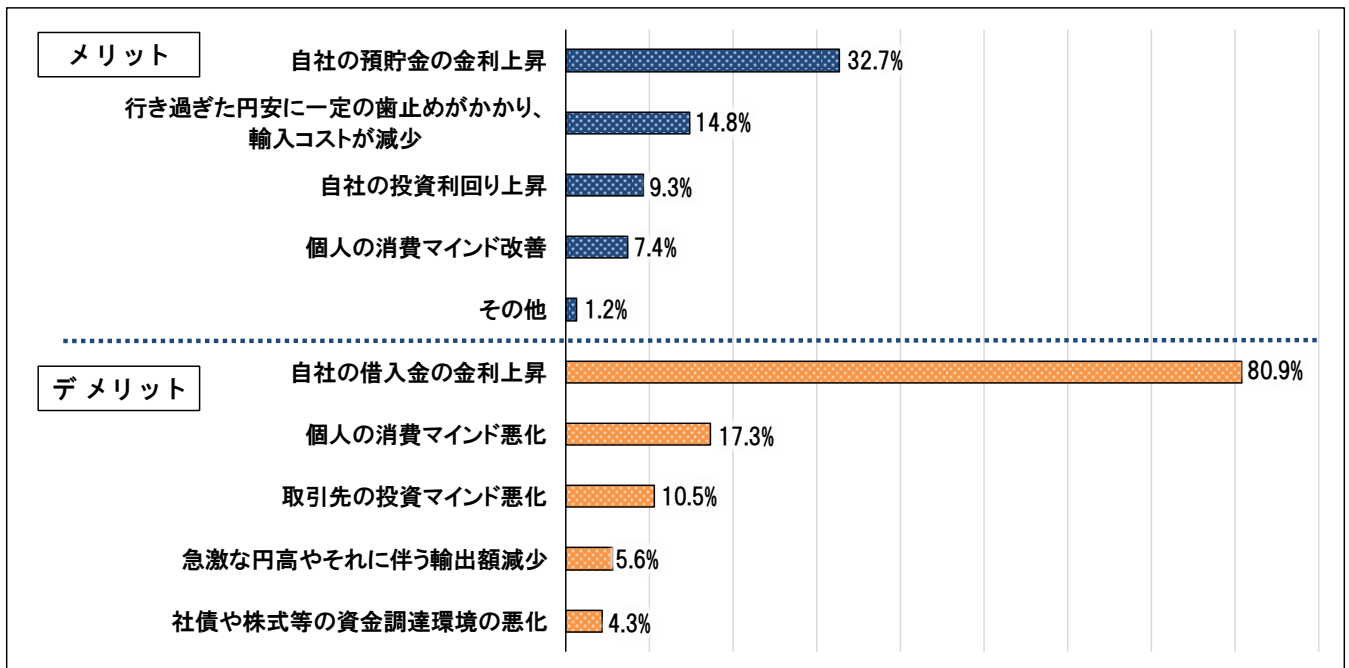
### 3. 政策金利の引上げについて

#### (1)政策金利の引上げが業績に与える影響について【択一】

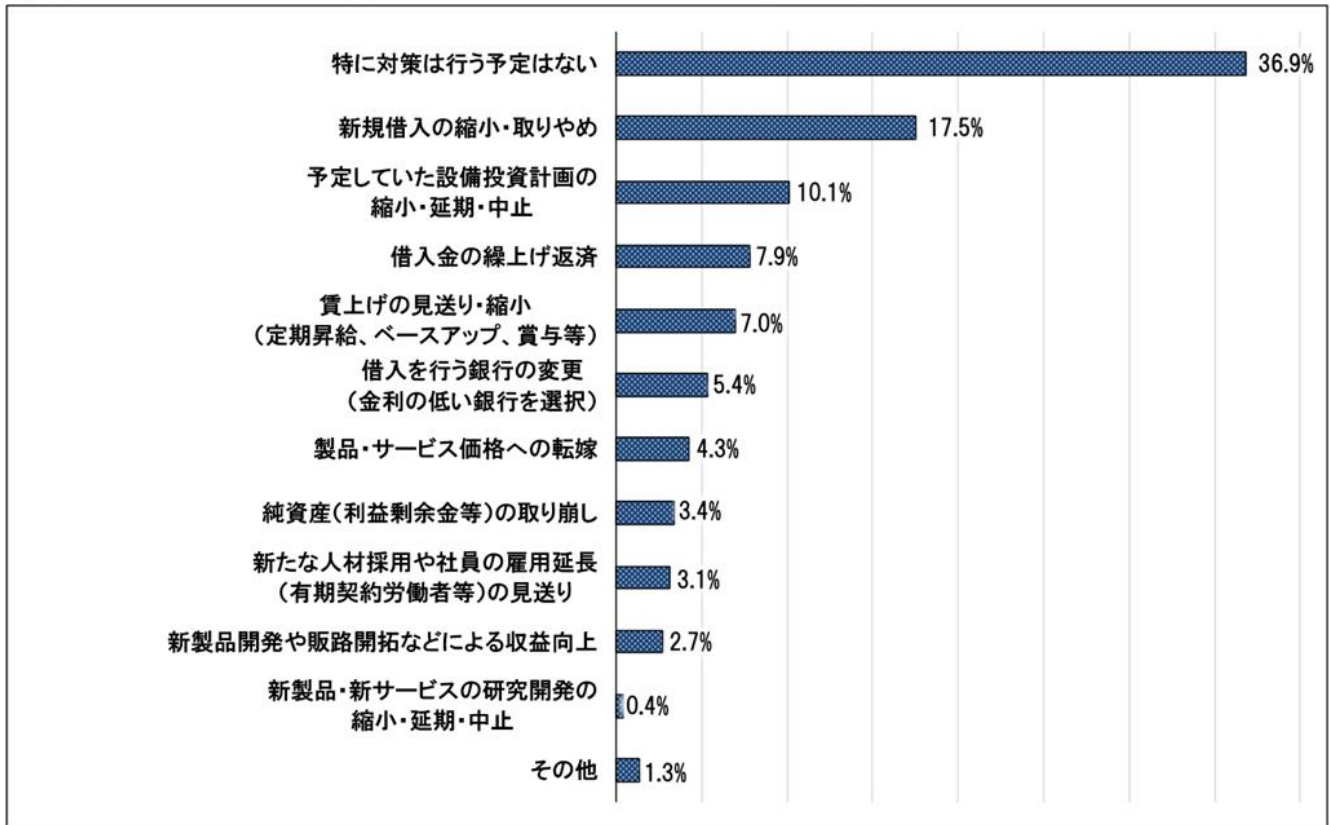


(2)「設問(1)」で「メリットが大きい、デメリットが大きい、メリットとデメリットは同程度」と回答した企業に伺った。

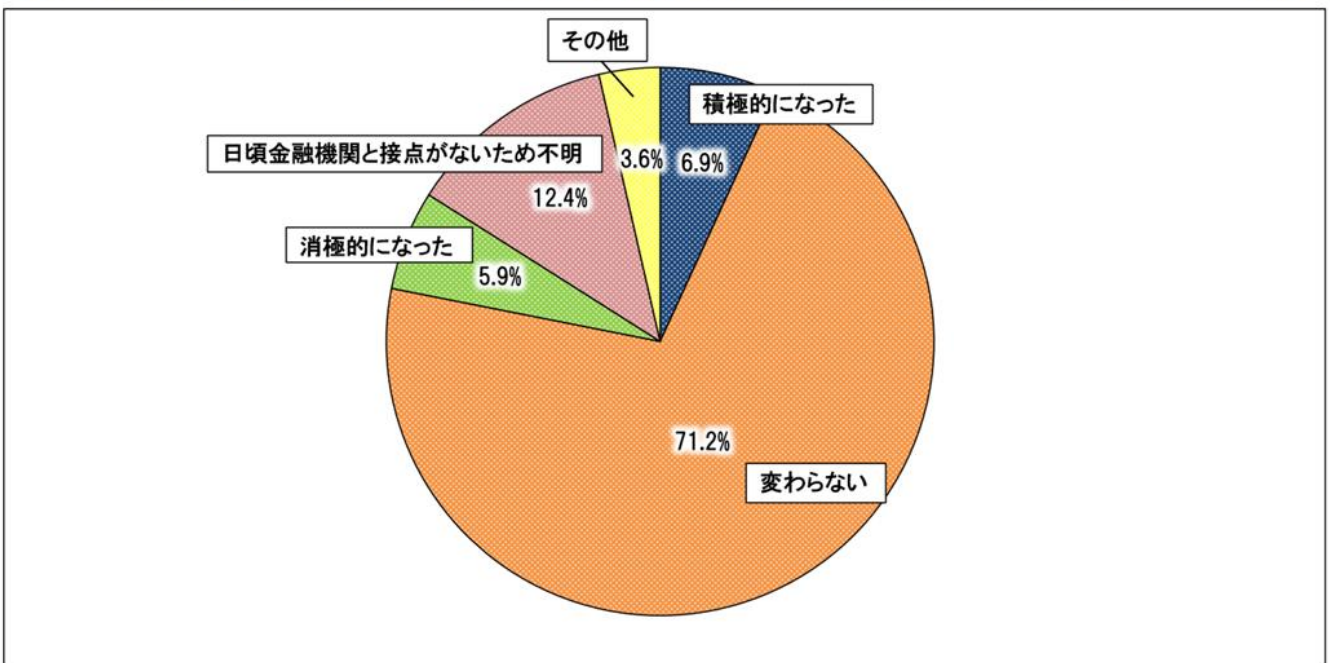
#### 具体的な影響について【複数回答】



(3)借入金利が上昇した場合に想定される対応について【複数回答】



(4)日本銀行が政策金利を引き上げた2025年12月以降における金融機関の貸出姿勢について【択一】



“前年同月比”DI値の推移

(1)業 況

業 種	29年11月	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元年5月	8月	11月	2年2月	5月	8月	3年2月	5月	8月	11月	4年2月	5月	8月	11月	5年2月	5月	8月	11月	6年2月	5月	8月	11月	7年2月	5月	8月	11月	8年2月
全産業	-11.0	-11.5	-10.8	-9.4	-12.5	-18.4	-21.3	-23.3	-24.8	-22.5	-65.2	-55.4	-43.0	-28.5	-38.7	-30.6	-33.2	-25.3	-22.1	-15.7	-15.0	-16.1	-12.0	-13.9	-9.2	-13.1	-14.1	-12.2	-13.1	-11.2	-14.8	-17.5	-15.3
建設	-12.5	0.0	-15.0	-11.0	-8.5	-12.5	-13.3	-13.9	-6.1	-2.4	-49.3	-47.2	-30.0	-33.3	-34.6	-45.6	-28.1	-31.6	-28.4	-15.4	-24.3	-21.6	-20.2	-14.8	-14.5	-18.3	-30.1	-21.3	-12.0	-10.8	-11.6	-7.0	-1.4
製造	3.6	-6.0	5.8	1.2	1.3	-13.9	-23.5	-26.5	-29.0	-37.2	-80.0	-68.8	-37.5	-14.8	-28.2	-26.9	-26.9	-26.0	-30.4	-14.7	-17.8	-26.0	-16.2	-14.1	-2.6	-6.7	-5.1	-7.0	-13.5	-4.0	-13.1	-25.7	-22.5
卸売	-11.8	-14.2	-9.5	-10.3	-17.3	-29.5	-22.3	-30.7	-34.1	-32.2	-76.4	-58.9	-58.0	-40.5	-50.0	-29.5	-38.3	-21.2	-24.4	-13.8	-10.4	-12.0	-18.3	-26.6	-17.7	-23.9	-17.3	-10.1	-18.6	-35.8	-19.1	-11.8	-22.6
小売	-21.0	-25.3	-24.4	-17.5	-36.0	-35.9	-39.8	-35.9	-40.3	-30.0	-55.4	-45.7	-53.2	-32.9	-62.6	-46.6	-50.7	-37.8	-22.6	-22.7	-20.6	-14.7	0.0	-9.8	0.0	-12.9	-14.0	-16.7	-15.0	-6.5	-24.2	-35.5	-17.3
サービス	-13.9	-11.1	-11.6	-10.4	-3.8	-1.2	-8.2	-10.7	-14.1	-9.9	-63.0	-57.8	-36.5	-21.8	-20.5	-4.1	-21.8	-8.8	-4.1	-12.9	-1.4	-4.4	-2.9	-2.8	-10.2	-3.2	-4.2	-7.2	-6.2	1.5	-7.4	-9.8	-12.3

(2)売 上

業 種	29年11月	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元年5月	8月	11月	2年2月	5月	8月	3年2月	5月	8月	11月	4年2月	5月	8月	11月	5年2月	5月	8月	11月	6年2月	5月	8月	11月	7年2月	5月	8月	11月	8年2月
全産業	-6.4	-9.1	-7.9	-3.4	-5.8	-12.1	-9.6	-14.1	-16.9	-13.5	-64.0	-54.6	-46.4	-25.7	-32.6	-19.1	-27.6	-16.5	-6.8	1.6	0.3	-1.9	4.8	0.8	-2.8	-0.5	-8.0	1.2	-0.9	-5.7	-7.4	-5.3	-10.1
建設	-16.3	-1.3	-15.0	-4.8	2.4	-1.2	-10.4	-8.8	2.4	4.9	-50.7	-41.6	-35.8	-33.3	-38.2	-39.3	-28.2	-32.9	-10.7	0.0	-17.4	-27.0	-16.5	-13.7	-7.2	-13.9	-31.5	-16.1	-10.4	-16.2	10.2	-4.3	-2.9
製造	14.1	7.2	4.7	5.7	6.2	-1.3	0.0	-11.4	-11.7	-31.4	-70.7	-63.7	-34.5	-14.8	-14.1	-7.7	-20.3	-11.7	-6.3	6.6	6.8	-9.1	14.9	-1.3	-14.3	5.3	0.0	1.4	-10.8	-6.6	-9.2	-15.7	-9.8
卸売	-17.1	-16.7	-2.3	-5.7	-10.0	-12.6	-4.9	-19.3	-33.7	-15.5	-76.1	-60.8	-70.4	-30.4	-44.0	-12.8	-29.6	6.3	3.9	16.3	3.9	13.0	-3.7	-5.0	-6.3	-1.4	-5.3	1.2	-4.3	-10.2	-9.5	3.0	-14.1
小売	-16.1	-19.3	-14.6	-5.0	-30.3	-37.2	-30.4	-28.2	-44.1	-20.0	-57.0	-53.7	-50.0	-30.1	-50.7	-26.0	-46.6	-32.0	-24.2	-17.9	-4.5	2.9	22.5	13.9	6.2	-1.4	-7.8	4.5	10.0	-9.5	-21.0	-12.9	-9.6
サービス	1.2	-14.6	-12.8	-7.7	1.2	-8.7	-3.5	-3.6	2.6	-5.0	-64.8	-54.9	-41.5	-20.8	-19.2	-9.5	-14.1	-13.2	0.0	0.0	12.7	11.6	10.1	11.3	11.9	9.6	4.2	12.9	13.9	14.7	-9.0	2.8	-13.8

(3)採 算

業 種	29年11月	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元年5月	8月	11月	2年2月	5月	8月	3年2月	5月	8月	11月	4年2月	5月	8月	11月	5年2月	5月	8月	11月	6年2月	5月	8月	11月	7年2月	5月	8月	11月	8年2月
全産業	-16.5	-15.7	-11.2	-13.5	-14.1	-19.9	-20.7	-23.2	-23.7	-24.7	-63.1	-53.0	-43.0	-24.2	-37.7	-31.7	-37.2	-31.0	-33.8	-24.7	-24.6	-17.1	-17.1	-17.4	-12.9	-15.0	-17.7	-10.6	-12.8	-15.3	-16.9	-13.1	-16.9
建設	-28.7	-9.3	-16.3	-11.0	-19.5	-17.3	-16.6	-24.4	-12.3	-9.8	-44.3	-38.7	-34.5	-23.0	-32.0	-48.1	-41.2	-50.0	-44.0	-22.1	-32.0	-35.1	-27.9	-22.9	-27.6	-26.4	-37.0	-19.6	-19.4	-24.3	-16.0	-7.0	-7.4
製造	1.2	-10.8	2.3	-6.8	0.0	-13.9	-20.0	-15.2	-20.9	-36.0	-73.0	-61.3	-30.0	-14.8	-26.2	-32.1	-32.5	-32.5	-40.5	-28.0	-30.5	-23.4	-15.1	-14.1	-14.3	-8.0	-10.1	-9.9	-12.1	-6.8	-9.2	-15.7	-21.1
卸売	-19.7	-15.5	-10.6	-11.7	-16.3	-21.8	-21.9	-32.0	-36.5	-28.5	-75.7	-62.8	-63.0	-32.9	-52.0	-33.4	-37.1	-21.8	-37.2	-17.5	-18.4	-10.4	-24.4	-30.0	-16.5	-18.0	-13.4	-2.5	-18.5	-21.8	-21.0	-10.3	-21.1
小売	-22.3	-20.4	-19.5	-25.0	-32.9	-43.6	-36.7	-35.9	-41.3	-30.0	-58.5	-46.9	-51.3	-35.6	-54.6	-41.1	-48.0	-38.7	-21.0	-26.9	-25.0	-11.9	-5.7	-1.4	-3.1	-10.0	-17.5	-12.0	-15.5	-12.9	-22.6	-32.3	-11.8
サービス	-14.1	-22.2	-12.7	-14.1	-2.5	-3.7	-9.3	-9.5	-7.7	-18.6	-63.5	-57.8	-36.6	-15.6	-25.7	-2.7	-28.2	-10.3	-23.2	-30.0	-16.9	-2.9	-10.2	-16.9	0.0	-12.7	-11.1	-11.5	1.6	-10.3	-18.0	-2.8	-21.6

(4)仕入単価

業 種	29年11月	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元年5月	8月	11月	2年2月	5月	8月	3年2月	5月	8月	11月	4年2月	5月	8月	11月	5年2月	5月	8月	11月	6年2月	5月	8月	11月	7年2月	5月	8月	11月	8年2月
全産業	-38.4	-48.4	-46.1	-48.4	-47.5	-46.3	-47.4	-43.3	-48.0	-37.0	-19.5	-27.2	-23.7	-39.5	-42.4	-61.6	-69.2	-77.8	-76.9	-81.5	-82.6	-80.0	-78.6	-73.5	-73.2	-74.7	-62.4	-63.7	-65.4	-65.6	-63.3	-59.0	-62.9
建設	-37.5	-57.9	-58.2	-46.3	-59.0	-54.3	-55.8	-57.0	-64.2	-43.8	-31.5	-22.7	-26.3	-47.4	-60.0	-78.2	-88.7	-88.2	-92.0	-96.2	-93.3	-93.2	-86.1	-79.7	-78.3	-87.5	-71.2	-70.5	-62.7	-67.5	-72.5	-71.8	-80.9
製造	-39.3	-54.8	-49.4	-54.5	-57.5	-60.7	-58.3	-55.1	-54.1	-39.5	-27.4	-26.5	-30.4	-49.3	-53.5	-72.7	-76.6	-89.5	-87.3	-91.9	-87.7	-90.7	-94.5	-77.9	-75.0	-78.7	-54.5	-64.3	-68.5	-58.7	-57.3	-49.3	-62.8
卸売	-43.4	-51.2	-54.8	-52.9	-48.1	-45.6	-53.7	-46.7	-47.7	-38.0	-19.7	-34.2	-32.1	-48.7	-48.0	-66.7	-74.1	-85.0	-84.6	-86.3	-87.0	-76.4	-75.6	-82.5	-76.0	-76.1	-70.7	-72.1	-77.2	-84.2	-79.3	-72.1	-69.0
小売	-43.2	-48.2	-41.4	-48.7	-47.4	-42.9	-38.0	-32.1	-46.8	-36.2	-12.5	-32.5	-22.1	-38.8	-29.3	-54.8	-67.5	-76.0	-68.9	-77.6	-79.4	-85.1	-78.9	-75.0	-79.7	-74.3	-68.7	-61.2	-70.0	-66.2	-58.0	-66.2	-59.6
サービス	-28.9	-29.5	-26.8	-37.8	-23.7	-27.3	-30.8	-26.2	-25.4	-27.0	-5.7	-19.4	-7.6	-12.0	-20.0	-33.3	-39.5	-46.3	-47.9	-52.2	-63.8	-52.9	-55.9	-50.0	-54.2	-54.0	-47.2	-50.0	-47.7	-51.4	-50.0	-36.6	-40.0

(5)従業員

業 種	29年11月	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元年5月	8月	11月	2年2月	5月	8月	3年2月	5月	8月	11月	4年2月	5月	8月	11月	5年2月	5月	8月	11月	6年2月	5月	8月	11月	7年2月	5月	8月	11月	8年2月
全産業	26.4	28.1	28.9	26.3	32.2	29.5	26.7	26.2	27.0	26.0	1.4	9.0	7.7	9.3	12.5	16.1	17.3	20.5	18.1	19.4	19.4	24.5	25.8	25.9	30.2	24.7	22.9	24.5	25.3	22.9	23.2	24.3	25.1
建設	36.3	33.3	32.5	26.9	45.1	35.8	38.5	38.0	39.0	39.0	18.3	19.1	17.3	17.9	24.0	27.8	24.0	19.8	33.3	25.6	29.4	25.7	36.7	39.7	42.1	29.1	30.1	32.8	32.8	28.3	39.1	32.4	40.3
製造	29.7	32.5	31.4	24.7	31.3	26.9	27.4	22.8	25.6	18.6	-2.6	2.5	9.9	10.0	16.6	15.4	16.7	19.5	22.8	12.0	13.5	22.1	23.0	20.5	26.0	14.7	17.7	18.3	18.9	14.5	13.1	20.0	22.6
卸売	14.7	17.8	20.2	16.3	16.2	16.6	18.5	14.3	15.3	15.7	-4.3	5.1	5.0	5.2	4.1	6.5	6.2	8.8	9.0	10.0	15.6	14.5	15.9	21.3	24.0	19.4	10.7	12.6	18.6	14.5	14.5	16.2	11.3
小売	13.6	22.9	25.6	28.7	27.6	29.5	16.5	21.8	23.4	27.5	-6.4	4.9	-3.9	5.5	-2.6	8.2	10.7	12.0	13.1	16.4	14.7	23.6	25.4	19.4	29.7	30.0	31.3	30.3	25.0	33.9	16.1	24.2	23.0
サービス	36.0	34.6	34.9	35.9	40.0	38.3	32.6	33.7	32.0	29.6	1.4	12.7	9.7	7.7	19.2	24.3	27.0	27.9	23.3	27.1	24.0	37.7	29.0	29.6	30.5	31.7	26.4	31.5	32.3	25.0	32.8	28.2	29.3

(6)資金繰り

業 種	29年11月	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元年5月	8月	11月	2年2月	5月	8月	3年2月	5月	8月	11月	4年2月	5月	8月	11月	5年2月	5月	8月	11月	6年2月	5月	8月	11月	7年2月	5月	8月	11月	8年2月
全産業	-8.4	-9.4	-5.9	-6.8	-7.5	-10.9	-8.4	-12.7	-13.1	-11.7	-39.6	-24.8	-21.0	-18.0	-20.4	-18.3	-19.6	-15.8	-16.2	-10.8	-10.8	-8.2	-8.8	-11.4	-6.3	-7.7	-7.5	-9.0	-9.6	-8.9	-12.2	-10.0	-11.4
建設	-7.6	-4.0	-3.8	-7.4	-7.3	-4.9	0.0	-7.7	-7.3	0.0	-32.4	-20.2	-11.1	-13.0	-14.5	-15.2	-15.5	-15.8	-14.7	-12.8	-13.4	-6.8	-20.3	-9.4	-15.9	-12.5	-21.9	-3.3	-10.4	-9.4	-8.7	-7.1	-5.8
製造	5.9	-2.5	1.2																														

“先行き見通し”DI値の推移

(1)業 況

業 種 見通し	29年11月 (12~2)	30年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	31年2月 (3~5)	元年5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	2年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	3年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	4年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	5年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	6年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	7年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	8年2月 (3~5)
全産業	-14.8	-10.3	-13.9	-10.9	-12.1	-15.7	-21.6	-28.8	-24.2	-26.2	-65.7	-53.2	-33.6	-27.3	-32.1	-22.9	-27.7	-27.6	-22.1	-20.0	-18.6	-12.8	-19.9	-10.6	-9.8	-15.9	-15.0	-18.5	-14.4	-14.3	-15.8	-14.0	-16.7
建設	-10.0	-6.7	-21.2	-4.9	-4.8	-3.8	-16.5	-20.6	-15.8	-15.8	-60.6	-45.0	-28.0	-37.7	-27.4	-38.0	-29.6	-34.6	-20.2	-18.4	-20.5	-13.5	-24.1	-16.2	-17.6	-30.0	-18.1	-17.7	-10.5	-6.7	-8.6	-5.6	-12.0
製造	-2.4	-7.4	-4.6	-8.0	-4.9	-17.7	-29.4	-25.3	-23.8	-25.9	-71.2	-57.1	-17.3	-9.8	-22.6	-22.4	-22.8	-31.6	-31.6	-20.3	-20.0	-19.7	-32.4	-6.5	-2.6	-10.8	-14.1	-21.1	-13.5	-12.2	-22.6	-15.7	-25.3
卸売	-24.7	-15.6	-16.1	-20.4	-21.2	-27.8	-25.6	-33.3	-35.6	-40.5	-70.8	-65.8	-46.9	-32.9	-46.7	-26.7	-36.2	-28.2	-29.5	-28.8	-21.6	-21.1	-21.3	-19.0	-15.4	-14.1	-16.0	-16.4	-24.2	-34.3	-15.9	-16.2	-16.9
小売	-23.5	-20.6	-18.5	-17.7	-29.3	-23.4	-32.0	-44.8	-33.8	-32.5	-64.0	-48.7	-50.6	-39.5	-49.3	-37.0	-31.1	-32.4	-15.0	-18.1	-17.7	-11.8	-15.7	-2.8	-7.7	-17.2	-15.7	-22.7	-10.0	-14.3	-25.8	-22.6	-15.3
サービス	-14.0	-1.2	-9.6	-2.6	-1.3	-6.2	-4.8	-21.4	-11.4	-15.4	-61.7	-50.7	-26.9	-18.5	-16.0	11.0	-18.4	-9.0	-11.1	-13.0	-13.0	4.5	-4.4	-7.4	-11.8	-6.6	-11.1	-14.5	-12.5	-4.4	-6.3	-11.2	-13.8

(2)売 上

業 種 見通し	29年11月 (12~2)	30年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	31年2月 (3~5)	元年5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	2年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	3年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	4年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	5年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	6年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	7年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	8年2月 (3~5)
全産業	-10.3	-6.8	-10.6	-3.4	-3.5	-11.1	-15.7	-21.2	-15.4	-17.9	-67.5	-52.7	-38.0	-29.3	-27.5	-16.6	-22.5	-19.1	-12.0	-10.1	-11.2	-2.8	-5.6	-4.6	-5.5	-4.4	-6.4	-8.4	-0.3	-6.3	-6.6	-9.4	-10.4
建設	-3.7	-6.5	-7.4	3.6	4.8	-8.6	-10.1	-12.9	-6.1	-5.0	-66.2	-39.8	-32.1	-43.6	-28.0	-32.9	-31.0	-32.0	-16.0	-18.4	-10.8	-5.4	-8.8	-14.9	-14.7	-21.4	-12.5	-9.6	1.5	-8.0	5.8	-5.6	-5.8
製造	-3.6	2.4	-10.6	2.3	5.0	-10.1	-17.6	-21.5	-18.8	-23.2	-67.1	-50.0	-23.4	-11.1	-13.3	-7.7	-12.5	-22.1	-18.0	-1.3	-12.6	-17.1	-22.9	-6.6	3.9	-4.1	-7.6	-17.2	5.4	-4.0	-12.0	-14.3	-12.7
卸売	-23.7	-17.2	-13.4	-18.4	-13.7	-15.4	-25.6	-28.2	-27.9	-27.4	-74.7	-66.7	-51.9	-29.5	-41.3	-19.5	-28.7	-15.4	-11.6	-10.0	-20.0	-2.6	-12.4	-7.6	-12.8	5.6	0.0	-7.6	-10.0	-4.4	-6.3	-7.4	-20.0
小売	-18.8	-11.6	-12.3	-10.1	-15.8	-18.2	-30.4	-33.8	-29.9	-31.2	-66.7	-52.5	-54.7	-36.1	-38.4	-31.5	-20.2	-27.0	-16.7	-13.4	-5.8	-9.0	4.3	4.2	3.1	-5.7	-9.4	-13.4	-1.7	-22.2	-17.7	-14.5	-13.2
サービス	-3.5	-1.2	-9.6	6.4	1.3	-3.7	4.8	-10.7	6.3	-1.3	-63.0	-56.4	-29.3	-27.6	-18.7	9.6	-20.8	2.9	2.9	-7.3	-5.7	22.4	14.7	3.0	-6.8	4.8	-2.8	5.8	3.1	5.9	-3.1	-5.6	0.0

(3)採 算

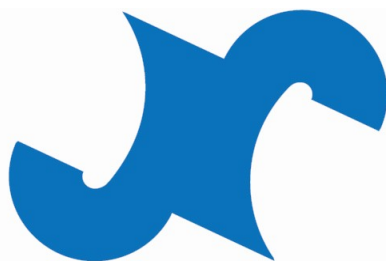
業 種 見通し	29年11月 (12~2)	30年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	31年2月 (3~5)	元年5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	2年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	3年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	4年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	5年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	6年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	7年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	8年2月 (3~5)
全産業	-18.0	-13.2	-15.7	-11.8	-14.5	-16.9	-21.0	-25.3	-23.7	-21.1	-64.9	-50.9	-37.4	-28.8	-35.1	-28.0	-35.9	-31.9	-31.7	-26.0	-24.6	-15.9	-19.2	-13.6	-20.3	-18.7	-15.1	-17.5	-13.8	-16.7	-17.0	-16.9	-18.2
建設	-22.2	-9.2	-23.8	-13.3	-12.4	-14.8	-14.0	-22.8	-21.0	-13.6	-57.8	-39.8	-30.9	-43.6	-38.6	-44.3	-45.7	-50.6	-40.0	-31.2	-25.6	-23.0	-28.2	-23.3	-35.3	-34.3	-25.3	-14.5	-19.4	-20.0	-12.8	-12.7	-18.8
製造	-3.6	-11.2	-9.3	-5.8	-6.2	-16.4	-23.5	-17.7	-22.3	-23.5	-67.2	-46.1	-20.2	-14.9	-25.0	-23.4	-30.8	-40.8	-38.0	-28.3	-29.6	-21.3	-29.7	-3.9	-11.7	-15.1	-11.5	-19.7	-5.4	-11.1	-22.7	-12.8	-23.2
卸売	-22.1	-13.4	-14.8	-18.4	-23.7	-22.7	-32.1	-27.3	-33.4	-29.8	-74.2	-61.0	-51.3	-29.4	-48.0	-33.3	-42.5	-30.7	-34.6	-24.1	-31.1	-18.4	-22.2	-2.4	-22.1	-13.9	-10.7	-18.0	-22.8	-25.3	-16.1	-22.3	-17.4
小売	-29.1	-23.1	-18.6	-12.6	-23.7	-24.7	-25.3	-42.9	-28.6	-27.5	-65.6	-51.9	-53.3	-34.7	-45.2	-43.8	-33.7	-29.7	-25.5	-22.4	-19.1	-17.9	-14.5	-2.1	-12.3	-15.8	-14.3	-23.8	-18.3	-16.1	-21.0	-27.8	-16.9
サービス	-14.1	-8.7	-13.1	-8.9	-7.5	-6.2	-10.7	-16.7	-12.7	-10.3	-59.7	-57.8	-32.1	-22.4	-20.0	5.4	-27.3	-4.5	-18.1	-23.2	-17.2	3.0	1.4	-13.3	-20.7	-14.5	-13.9	-11.6	-3.1	-10.3	-12.3	-10.1	-13.9

(4)仕入単価

業 種 見通し	29年11月 (12~2)	30年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	31年2月 (3~5)	元年5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	2年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	3年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	4年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	5年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	6年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	7年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	8年2月 (3~5)
全産業	-38.8	-42.4	-42.3	-45.5	-45.9	-42.3	-41.1	-39.0	-38.1	-30.0	-26.2	-28.5	-24.7	-37.2	-39.2	-58.2	-61.5	-71.9	-68.6	-72.9	-75.4	-65.9	-65.4	-61.6	-63.9	-65.9	-57.1	-56.2	-57.8	-58.1	-55.7	-57.3	-55.3
建設	-35.0	-51.3	-47.5	-44.6	-55.4	-51.9	-51.9	-48.7	-46.3	-40.0	-40.0	-24.2	-28.4	-41.1	-42.4	-67.9	-77.5	-81.4	-80.0	-90.9	-90.3	-68.9	-69.7	-64.9	-67.7	-76.1	-59.7	-59.7	-61.2	-65.3	-67.2	-60.6	-66.7
製造	-43.9	-38.8	-47.0	-47.2	-50.0	-48.1	-47.0	-39.7	-29.7	-31.4	-27.2	-29.0	-35.4	-46.8	-47.0	-71.1	-70.6	-88.2	-77.2	-73.9	-78.9	-73.3	-69.9	-54.6	-64.0	-68.9	-50.6	-53.6	-54.8	-48.0	-50.0	-55.1	-48.6
卸売	-46.8	-47.5	-48.1	-57.5	-53.8	-48.1	-46.4	-43.6	-48.3	-35.7	-28.2	-34.2	-30.0	-50.0	-53.3	-65.3	-75.0	-74.3	-62.8	-73.8	-76.0	-64.9	-65.0	-70.9	-64.1	-68.0	-62.2	-64.5	-72.8	-70.0	-67.8	-69.1	-58.6
小売	-43.2	-39.8	-46.9	-46.1	-46.1	-38.2	-43.0	-36.4	-40.3	-30.0	-25.8	-33.8	-23.0	-36.7	-37.0	-49.3	-50.0	-67.6	-71.7	-79.1	-73.1	-73.5	-69.6	-63.9	-76.9	-61.4	-68.7	-59.7	-53.4	-56.5	-50.0	-62.1	-56.6
サービス	-26.2	-34.6	-21.2	-29.7	-22.6	-24.7	-17.3	-27.2	-25.0	-11.7	-9.9	-20.9	-6.4	-9.6	-14.9	-35.2	-35.1	-44.8	-50.7	-44.9	-57.3	-47.8	-51.5	-52.2	-44.9	-53.2	-45.8	-42.8	-45.3	-50.0	-43.8	-42.9	-46.2

(5)従業員

業 種 見通し	29年11月 (12~2)	30年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	31年2月 (3~5)	元年5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	2年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	3年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	4年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	5年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	6年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	7年2月 (3~5)	5月 (6~8)	8月 (9~11)	11月 (12~2)	8年2月 (3~5)
全産業	26.4	30.3	29.9	29.0	32.6	31.7	26.3	26.6	27.9	26.2	0.0	8.9	9.7	12.7	15.1	22.1	21.6	22.1	21.5	20.7	21.6	29.0	29.6	27.7	34.3	26.2	24.6	26.8	29.5	24.0	26.9	28.1	29.3
建設	32.1	37.4	33.3	37.4	47.0	43.2	38.0	39.2	45.1	36.6	15.7	21.3	20.8	20.5	27.0	32.9	32.4	29.4	30.7	31.2	32.4	33.8	39.3	42.5	48.6	38.6	41.6	37.1	38.8	30.7	45.7	38.0	43.5
製造	31.0	35.8	31.1	22.5	30.0	28.2	22.6	17.7	23.5	23.5	-2.8	2.5	6.1	11.3	13.3	14.3	13.9	22.4	17.7	16.2	9.7	29.0	27.0	19.5	28.6	8.1	16.7	19.7	18.9	21.6	13.3	24.3	28.2
卸売	14.7	16.0	22.2	21.2	13.0	17.9	18.8	18.2	14.1	14.5	-9.9	2.6	2.5	9.0	9.4	8.1	13.7	10.3	10.3	15.0	16.4	18.2	18.7	20.3	25.6	19.4	14.0	24.3	21.4	14.3	20.6	17.6	16.9
小売	16.2	26.9	23.5	30.3	30.3	31.2	20.6	23.4	22.1	26.2	-3.2	2.5	4.0	6.9	6.8	19.2	16.2	16.2	16.9	13.5	19.2	26.4	30.0	23.6	38.5	31.4	25.0	28.8	31.7	27.0	17.7	24.2	25.0
サービス	36.0	35.8	39.3	34.6	41.8	37.0	31.8	33.7	35.4	30.7	0.0	14.1	14.6	15.8	18.7	35.6	32.5	33.8	31.9	27.5	30.0	38.8	33.8	33.8	32.2	35.5	29.2	25.7	39.1	26.5	36.9	35.2	32.



【お問い合わせ】  
千葉商工会議所  
企画部 企画広報課  
〒260-0013  
千葉市中央区中央 2-5-1  
TEL: (043) 227-4103  
Mail: chosa@chiba-cci.or.jp

